

平成26年度事業報告(案)

平成26年度収入支出決算(案)

平成27年度収入支出補正予算(案)

平成28年度事業計画(案)

平成28年度収入支出予算(案)

役員改選

平成 2 6 年度事業報告（案）

会 員	4 9 0 人
役 員	
会 長	1 人
副 会 長	4 人
理 事	2 5 人
監 事	3 人

I. 総 会

第 7 1 回全国保健所長会総会

日 時：平成 26 年 11 月 4 日（火）

場 所：栃木県・ホテルニューイタヤ

1. 第 6 0 回全国保健所長会会長表彰式

2. 講演「地域保健の最近の動向」 正林 督章 厚生労働省健康局がん対策・健康増進課長
「医療介護一括法で保健所長が押さえておくべきポイント」

佐々木昌弘 医政局地域医療計画課医師確保等地域医療対策室長

3. 報告事項

1) 会務報告（高橋常務理事）

2) 担当理事会報告

①総務担当（高橋常務理事）

②渉外担当（大江常務理事）

③学術担当（藤内常務理事）

④研修担当（柳常務理事）

⑤広報担当（山口常務理事）

3) 委員会報告

①地域保健の充実強化に関する委員会（笹井委員長）

②健康危機管理に関する委員会（大橋委員長）

4. 議事

1) 平成 2 5 年度事業報告及び収入支出決算報告および監査報告

高橋総務担当常務理事より説明、阿部監事より監査報告があり原案どおり承認された。

2) 平成 2 5 年度収入支出補正予算（案）について

高橋総務担当常務理事より説明があり、原案どおり承認された。

3) 平成 2 6 年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について

高橋総務担当常務理事より説明があり、原案どおり承認された。

5. 名誉会員推戴

佐々木 隆一郎（長野県飯田保健所長）

岸 本 泰 子（前島根県出雲保健所長）

6. 日本公衆衛生協会の事業について

篠崎 英夫（日本公衆衛生協会理事長）

7. 研究事業報告

1) 地域保健対策におけるソーシャルキャピタルの活用のあり方に関する研究

藤内 修二（大分県中部保健所）

2) 東日本大震災被害者の支援の在り方に関する保健所の役割

阿部 孝一 (郡山市保健所)

8. 会員協議

「在宅医療・地域包括ケア」

座 長：藤内 修二 (大分県中部保健所)

大橋 俊子 (栃木県県北保健所)

講演 1 在宅医療・地域包括ケアの推進における保健所の役割

大江 浩 (富山県砺波厚生センター)

講演 2 二次医療圏における退院支援調整の実践

大木元 繁 (徳島県徳島保健所)

「鳥インフルエンザ発生時の対応職員の健康管理」

講演 3 健康危機管理に関する委員会からの問題提起

大橋 俊子 (栃木県県北保健所)

講演 4 鳥インフルエンザ H5N8 への対応について (県型保健所)

小宮 智 (熊本県人吉保健所)

II. 理事会

1. 第 1 回理事会

日 時：平成 26 年 5 月 30 日 (月)

場 所：アルカディア市ヶ谷

(1) 報告事項

総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

(高橋常務理事・大江常務理事・遠藤副常務理事・柳常務理事・山口常務理事)

委員会報告

地域保健の充実強化に関する委員会 (笹井委員長)

健康危機管理に関する委員会 (大橋委員長)

その他報告

所長会事務局の体制について

倉橋副会長より、長期入院精神障害者地域移行検討会について

(2) 議 題

1) 今期の全国保健所長会の体制および運営について

2) 平成 25 年度事業報告 (案) について

3) 平成 25 年度収入支出決算 (案) について

4) 平成 27 年度要望書について

5) 第 71 回全国保健所長会総会の運営および準備状況について

すべて原案どおり承認された。

2. 第 2 回理事会

日 時：平成 26 年 8 月 26 日 (火)

場 所：アルカディア市ヶ谷

(1) 報告事項

総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

(高橋常務理事・大江常務理事・藤内常務理事・柳常務理事・山口常務理事)

委員会報告

地域保健の充実強化に関する委員会(笹井委員長)

健康危機管理に関する委員会(大橋委員長)

第60回全国保健所長会会長表彰選考委員会(竹中副常務理事)

その他報告

保健所長会依頼委員・構成員等出席・参加状況 等

(2) 議 題

1) 平成25年度事業報告(案)及び平成25年度収入支出決算(案)について

2) 平成26年度補正予算(案)について

3) 平成27年度事業計画(案)及び平成27年度収入支出予算(案)について

4) 第71回全国保健所長会総会開催要領(案)について

5) 名誉会員の推薦について

6) 会則等の改正(案)について

すべて原案どおり承認された。

3. 第3回理事会

日 時:平成27年2月23日(月)

場 所:アルカディア市ヶ谷

(1) 報告事項

総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

(竹中副常務理事・大江常務理事・藤内常務理事・柳常務理事・山口常務理事)

委員会報告

地域保健の充実強化に関する委員会(笹井委員長)

健康危機管理に関する委員会(大橋委員長)

その他報告

日本医師会の公衆衛生委員会等

(2) 議 題

1) 平成28年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書(案)作成について

2) 第72回全国保健所長会総会の運営について

3) 平成26年度決算見込みについて

すべて原案どおり承認された。

4. 担当理事会

(1) 総務担当報告

1) 会員数(保健所数)について

平成25年度 494 → 平成26年度 490(4月1日現在)

2) 予算・決算案の作成について

平成25年度事業報告・収入支出決算案、平成26年度補正予算案、平成27年度事業

計画・収入支出予算案を作成して第 71 回総会に議案として提出し承認された。

3) 名誉会員の承認について

選考委員会を設置し以下 2 名の候補者を選定し第 2 回理事会にて承認された。

佐々木隆一郎（長野県飯田保健所長） 岸本泰子（元島根県出雲保健所長）

4) 第 60 回全国保健所長会長表彰の受賞者について

選考委員会を設置し推薦のあった候補者から、橋本公磨（北海道八雲保健所）ほか全 51 名（表 1 参照）を選定し第 2 回理事会に報告した。

5) 会則等の改正について

第 1 回理事会において課題を確認し会則・規程の改正案を作成した。

会則・規程改正について第 2 回理事会で承認され、会則についてはさらに第 71 回総会に議案提出し承認された。

6) その他

後援等依頼への対応（表 2 参照）

事務局との課題整理

(2) 渉外担当報告

1) 平成 26 年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の作成

前年度と同様に、

①平成 25 年 2 月 19 日の全国保健所長会理事会で要望書とりまとめ手順を説明

②平成 24 年度の渉外担当理事会で作成した要望書原案を踏まえ、平成 25 年度の渉外担当理事会で要望書のたたき台を作成

③全国保健所長会の全役員に対して

たたき台について意見照会（平成 25 年 5 月 8 日～23 日）し、出された意見をもとに望書案を作成

④平成 25 年 5 月 30 日の全国保健所長会理事会で望書案について説明

⑤渉外担当理事会で望書最終案を取りまとめ、会長・副会長で最終確認、の手順で望書を作成した

望書では、特に「健康危機管理に重点（災害対策、食中毒対策、感染症対策等）」、「全国保健所長会活動とのリンク（委員会や地域保健総合推進事業の各研究班からの意見、所長会メーリングリスト協議内容）」、「新たな公衆衛生動向に対応（法改正・制定や指 針の見直し等）」の 3 点に配慮した

2) 日本医師会への協力要請

平成 25 年 6 月 12 日、日本医師会館に日本医師会長を訪ね、平成 26 年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」について、医師会の協力を要請した。

3) 平成 26 年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の提出と配布

平成 25 年 6 月 27 日、厚生労働省の健康局長、食品安全部長、厚生科学課長にそれぞれ面会し、要望書を提出した。また、要望事項に関係する厚生労働省の各局・課・室にそれぞれ要望書を提出した。

要望書は、全国の保健所及び都道府県庁に配布するとともに、全国保健所長会ホーム

ページに要望書の全文を掲載した。

週刊保健衛生ニュース（平成 25 年 7 月 15 日号）及び公衆衛生情報（平成 25 年 7 月号）に要望書の概要を掲載した。

4) 平成 26 年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の成果検証

厚生労働省の各審議会資料や週刊保健衛生ニュース等を通じて、要望事項についての成果検証作業を継続して行い、平成 25 年 8 月 30 日、平成 26 年 2 月 10 日の理事会にてそれぞれ報告した。

5) 平成 27 年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」原案の作成

平成 26 年 2 月 10 日の全国保健所長会理事会において、平成 27 年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」のとりまとめ手順について、前年度と同様に行うことを説明するとともに、新規要望項目案を提示し、協議した。

全国保健所長会委員会及び地域保健総合推進事業（保健所長会協力事業）の各研究班からの意見等を踏まえて、平成 26 年 3 月末に平成 27 年度要望書の原案を作成した。

(3) 学術担当報告

1) 平成 26 年度地域保健総合推進事業 全国保健所長会協力事業

平成 26 年度地域保健総合推進事業 全国保健所長会協力事業は、昨年とほぼ同額の予算が確保され、以下の 8 事業が実施されることになり、5 月 13 日に事業説明（ヒアリング）が行われた。

①在宅医療・介護連携、地域包括ケアシステムの推進における保健所の役割に関する研究

大江 浩（富山県砺波厚生センター）

②改正精神保健福祉法における保健所の役割に関する研究

中原 由美（福岡県嘉穂・鞍手保健所）

③公衆衛生医師の確保・人材育成に関する調査及び実践事業

山本 長史（北海道帯広保健所）

④健康危機管理機能充実のための保健所を拠点とした連携強化事業

古屋 好美（山梨県中北保健所）

⑤保健所情報支援システム

緒方 剛（茨城県筑西保健所）

⑥医療圏における血液・体液暴露による職業感染一次予防対策の研究

木戸内 清（岐阜県東濃保健所）

⑦安全かつ効果的な CRS 予防事業展開のための風しん抗体価の分析

毛利 好孝（姫路市保健所）

⑧東日本大震災被災者支援の地域保健医療の在り方に関する保健所の役割

新家 利一（いわき市保健所）

2) 平成 26 年度地域保健総合推進事業（国際協力事業）第 5 回アジア太平洋公衆衛生会議への派遣

日本公衆衛生協会より、4 月 10 日～11 日にソウル市で開催された第 5 回アジア太平洋公衆衛生会議への派遣要請があり、宇田会長以下、5 名が派遣された。

会議は 32 カ国から 1, 018 人が参加し、ポスターと口演、分科会など合わせて 505 題もの発表があり、国際学会という一面もあったが、「ソウル健康宣言」の草稿に関する Committee Meeting では、日本の立場から草案の修正を求め、President's Board Meeting では Country Report を行うなど、国際会議において、日本代表としての使命を果たすことができた。

また、韓国保健所長協議会の 4 名と Lunch Meeting を持ち、親睦と相互理解を深めることができた。

3) NIPPONDATA 研究班との連携について

平成 26 年 6 月 5 日に開催された平成 26 年度第 1 回班会議に出席。班会議では、研究班のデータを保健所長会でも積極的に活用されたいとの要請があり、全国保健所長会のホームページに NIPPONDATA 研究班のホームページにリンクを貼った。

4) 平成 26 年度地域保健総合推進事業（国際協力事業）WHO 西太平洋地域事務局保健医療事情調査

平成 27 年 2 月 8 日～15 日の日程で、WPRO（WHO 西太平洋地域事務局、マニラ）での保健医療事情調査に、宇田会長以下、11 名が派遣された。

WPRO においては、大規模災害時のリスクマネジメント、新興感染症への対応、NCD 対策、結核および HIV 対策の現状、デング熱対策、麻疹・風疹対策についての講義とディスカッションを行うとともに、マニラ市内の基幹的な医療機関や熱帯医学研究所などの視察を行った。

5) 平成 27 年度 地域保健総合推進事業全国保健所長会協力事業の募集

平成 26 年 12 月 15 日に、平成 27 年度の地域保健総合推進事業全国保健所長会協力事業の募集を行った。指定課題は次の 7 つ（ア 公衆衛生に係る人材の確保・育成、イ 地域包括ケアシステムの推進、ウ 地域医療ビジョンの策定と推進、エ 精神保健福祉の推進、オ 健康危機管理の推進、カ 健康増進計画の推進、キ 東日本大震災後の公衆衛生上の課題への対応）とし、平成 27 年 1 月 26 日までの募集期間に 9 事業の応募があった。3 月 2 日の選考会議により、以下の 7 の事業が採択された。

①新興再興感染症危機管理

中里 栄介（佐賀県唐津保健所長）

②改正精神保健福祉法における保健所の役割に関する研究

中原 由美（福岡県嘉穂・鞍手保健所長）

③公衆衛生医師の確保・人材育成に関する調査及び実践事業

山本 長史（北海道帯広保健所長）

④保健所情報支援システムの運用

藤本 眞一（越谷市保健所長）

⑤圏域の医療ビジョンと地域包括ケアシステムの推進における保健所の役割に関する研究

中本 稔（島根県県央保健所長）

⑥広域災害時における公衆衛生支援体制 DHEAT の普及及び保健所における受援体制の検討事業

高山 佳洋（大阪府茨木保健所長）

⑦東日本大震災後の公衆衛生上の課題への対応

久保 慶祐（岩手県釜石保健所長）

6) 平成 27 年度 地域保健総合推進事業保健所地域連携推進会議の実施について

平成 27 年 2 月 22 日に、各ブロックの企画担当者および厚生労働省健康局がん対策・健康増進課地域保健室山本室長補佐の参加を得て、保健所連携推進会議企画担当者会議を開催し、今年度の実施要領について協議を行った。

今年度は、主テーマとして「大規模災害時の公衆衛生対策における支援・受援システム（DHEAT 構想）」を、副テーマとして「地域医療ビジョンと地域包括ケアシステムの構築」、「改正精神保健福祉法における保健所の役割」を掲げて実施することになった。

7) 平成 26 年度地域保健総合推進事業発表会

平成 27 年 3 月 2、3 日、日本都市センターホテルにおいて平成 26 年度地域保健総合推進事業発表会が約 290 人の参加のもと開催された。

健康安全・危機管理対策総合研究事業である「大規模地震に対する地域保健基盤整備実践研究」（研究代表者：犬塚君雄）と「地域保健対策におけるソーシャルキャピタルの活用のあり方に関する研究」（研究代表者：藤内修二）の報告に続いて、地域保健総合推進事業全国保健所長会協力事業の 8 事業についての報告が行われた。

2 日目には、地域保健に関するフォーラムとして、「大規模食中毒への対応について」「新興・再興感染症への対応について」の 2 つのテーマについて、基調講演に続いて、パネルディスカッションが行われ、活発な議論が展開された。

4) 研修担当報告

1. 目的

全国保健所長会としての取り組んでいる課題について、全国の保健所長に共通認識を持ってもらうとともに、広く意見を求め、その事業の改善に寄与する。

2. テーマ

保健所に今期待される役割の確認

—「改正精神保健福祉法」と「医療と介護確保法」への対応—

3. 日 時/場 所：平成 27 年 1 月 29 日（木）・30 日（金）

■ 1 日目（1 月 29 日） 13：00～16：40

いきいきプラザ一番町カスケードホール 地下 1 階

意見交換会 17：30～ 同会場 1 F る・びあの

■ 2 日目（1 月 30 日） 9：15～15：10

タワーホール船堀 小ホール

4. 対 象：保健所長、または保健所に勤務する医師および歯科医師

5. 内容

< 1 日目 >

テーマ 改正精神保健福祉法への対応の評価と課題

「本当に日本の精神保健医療福祉は変わるのか、変わりつつあるのか」

13:00～13:15

オリエンテーションと挨拶

13:15～14:30

厚生労働省 社会援護局 障害保健福祉部 精神・障害保健課 課長補佐 諸富 伸夫「改正精神

14:30～15:30

福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所 中原 由美 所長

「全国の保健所の改正法への対応の現状と課題・研究班報告」

休憩 10分

15:35～16:20

北海道岩見沢保健所

相田 一郎 所長

「北海道の保健所の精神保健活動の現状とこれからの取り組み」

16:20～17:05

長崎県県央保健所

大塚 俊弘 所長

「九州の精神保健福祉の課題と精神保健福祉センターとの連携」

17:05～17:45

総合討論

18:00～

意見交換会

<企画趣旨>

26年4月からの改正法施行後10ヶ月を迎え、「保健所はどのように対応しているのか」の現状を評価分析し今後のあり方を具体的に提示することを目指す。まず、厚労省担当課から「法改正後現状と課題」について講演いただいた後、保健所の現状を全国所長会の研究班の分担研究者の中原所長から報告をいただいた。次いで、全国の先進地である帯広保健所長の経験もある相田所長から、地域精神保健の公衆衛生的視点でのデータ分析について報告いただいた。さらに、精神科医でもある大塚所長に、保健所医師が知っておくべき精神科分野の知識と精神保健センターとの連携のあり方について報告いただき総合討論を行った。

<2日目>

テーマ 医療介護連携と地域包括ケアにおける保健所の役割

9:15～9:20 オリエンテーション

9:20～10:35

厚生労働省 医政局 地域医療計画課 佐々木昌弘 在宅医療推進室長

「地域医療ビジョンと保健所の役割」

10:35～11:20

富山県砺波厚生センター 大江 浩 所長

「医療介護連携における保健所の取り組みの現状と課題」

11:20～12:00

総合討論「医療ビジョンと保健所の役割」

13:00～13:45

厚生労働省 老健局老人保健課 鶴田真也 課長補佐

「介護保険における住民主体の地域づくりとしての地域支援事業のあり方」

13:45～14:30

高知市保健所 堀川俊一 所長「高知市における地域支援事業の現状」

14:30～15:00

総合討論「介護予防はどう変わりつつあるのか」

15:00～15:10 閉会あいさつ

<企画趣旨>

医療機関連携と医療介護連携を進めること、そして「地域包括ケア」体制を構築することは、超高齢社会である日本にとっては、重要な課題である。その中で、本年6月に「医療介護総合確保推進法」ができ、「地域医療ビジョン」も始まろうとしている。また、介護保険の地域支援事業も大きく転換し、「地域づくりとして地域支援事業」が言われている。これらの大きな変化について、厚生労働省の担当部局から説明をいただくとともに、研究班や先進保健所での実践評価を報告いただいた。

(5) 広報担当報告

1) 全国保健所長会 Web サイト (HP) の管理

- ・更新作業の委託：コンテンツ内容の点検は従来通り広報担当で行った。更新の迅速性とバックアップの確実性を上げるため、更新作業の一部を業者委託とした。
- ・更新コンテンツ：県や保健所設置市からの医師募集案内が最多（のべ22件）であった。その他、総会・理事会の報告、「平成27年度 保健所行政の施策及び予算に関する要望書」（厚労省へ提出）、公衆衛生医師サマーセミナー2014案内等の更新を行った。
- ・会員名簿の更新：平成26年度名簿を掲載後、一部修正を行った。

2) 地域保健総合推進事業等の報告書の電子化

平成20～26年度の地域保健総合推進事業報告書を学術理事会と連携して入手しHPに掲載した。

（平成27年9月30日現在掲載状況は右表のとおり）

	事業数	報告書掲載数
平成20年度	11	11
平成21年度	12	10
平成22年度	9	9
平成23年度	7	7
平成24年度	10	9
平成25年度	9	5
平成26年度	8	8

3) HP の閲覧状況調査

HPでの効果的な情報発信を行う参考とするため、地域保健総合推進事業「公衆衛生医師の確保・人材育成に関する調査及び実践事業」（分担事業者 山本長史（北海道帯広保健所））と連携し、平成27年1月～3月にかけて全国保健所長会HPのアクセス数や検索ワード・訪問ページ等の調査集計を行った。

◆Google Analytics による全国保健所長会 Web ページのアクセス分析報告

（2015年第一四半期）

① 目的

公衆衛生医師の確保・育成のための効果的なツールと考えられる「全国保健所長会 Web

ページ」について、訪問者の動向や関心をアクセス数や検索ワード・訪問ページ等から明らかにし、情報発信を行う参考とする。

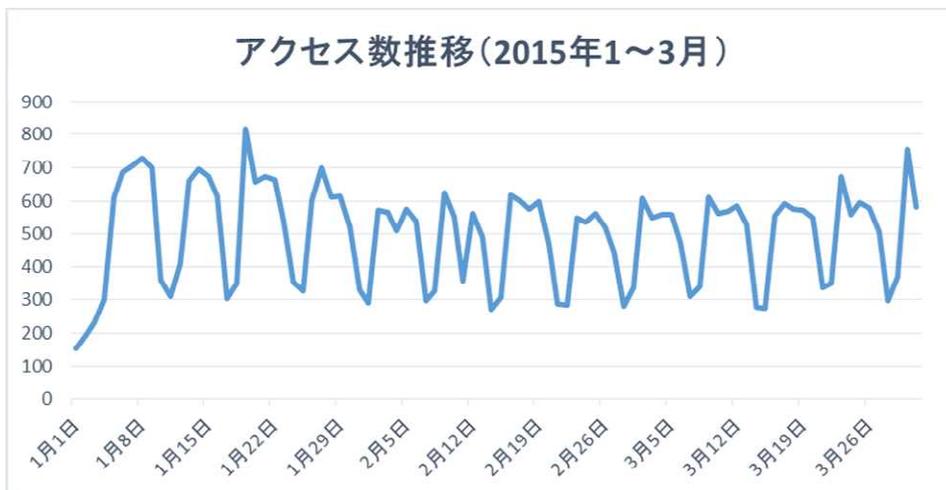
②方法

「Google Analytics」を利用して、2015 年第一四半期（1～3 月）の全国保健所長会 Web ページ利用者の動向を分析した。

③結果

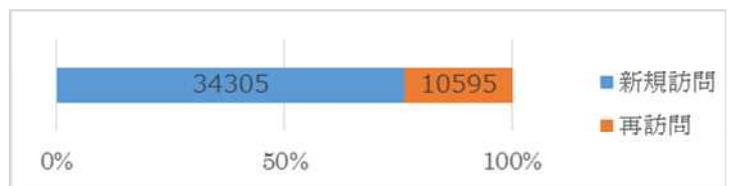
アクセス数	44,490 件	ユーザー数	34,842 件
ページビュー数	264,940 件	平均訪問別ページ数	5.9 ページ
平均滞在時間	1 分 21 秒		

③-1 アクセス数の推移（1月1日～3月31日）



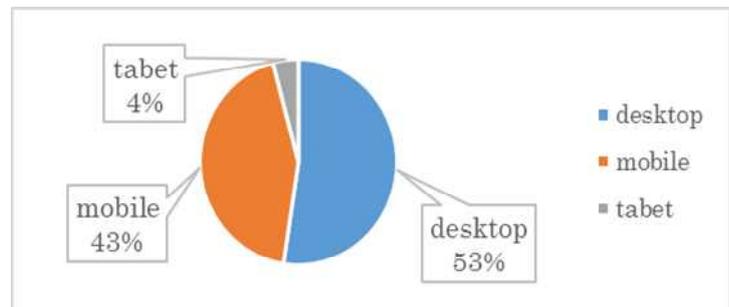
③-2 アクセス数の新規／再訪問別

新規訪問が 76.4%、再訪問が 23.6% を占めている。



③-3 アクセスのデバイス別

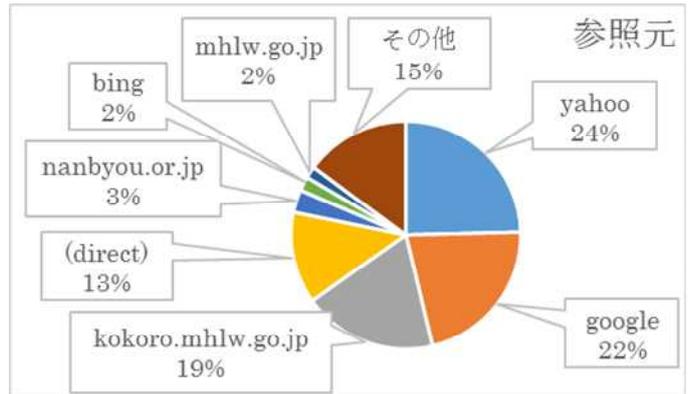
desktop (PC 環境) が 53%、mobile が 43%、tablet が 4% であり、半数近くのアクセスがスマートフォンやタブレットなどのモバイル環境からであった。



③-4 参照元 (どのページからたどり着いたのか)

yahoo、google、bingなどの検索ページや検索サイト以外に、「こころの耳 (kokoro.mhlw.go.jp)」や「難病情報センター」「厚生労働省」からのアクセスが上位を占めている。

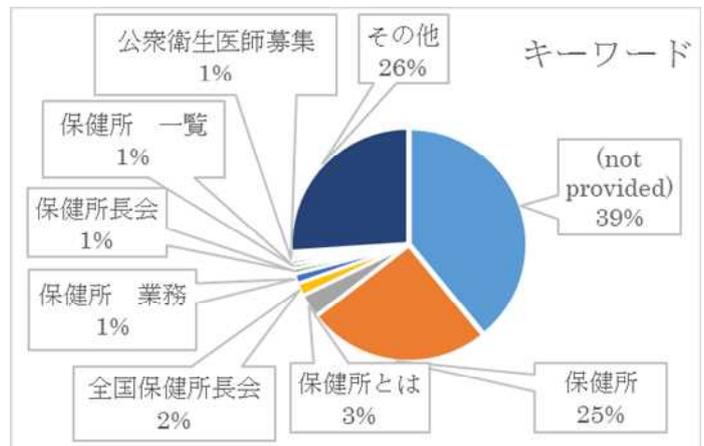
なお、表中の (direct) はブックマークからのアクセスや、メールのリンクなどからのアクセスである。



③-5 キーワード

「保健所」「保健所 業務」「保健所一覧」など保健所について検索したものが30%強、「保健所長」「保健所長会」「全国保健所長会」で検索したものは3%程度であった。

なお (not provided) は、検索キーワードがセキュリティの関係で追跡できないための表記である。



③-6 ホームページ内での閲覧行動

参照元ページからの開始ページとしては、保健所一覧を含むページが多い(約20万セッション)。その後、ブロック毎の保健所一覧ページへと移動する流れがあり、地域の保健所を探す目的での閲覧が多いと思われる。



他方で、「医師募集 詳細一覧」ページへのアクセスも 920 セッションあり、トップページのリンクからの閲覧と考えられる。

③-7 ページビュー数

ページビュー上位（ページ単位）

20921	保健所一覧
17495	[03]保健所
9059	トップページ
8358	保健所一覧：関東甲信越
6168	保健所一覧：東京
4623	保健所一覧：近畿
4140	保健所ってどんなところ？
3326	[02]活動
2904	保健所一覧：東海北陸
2632	保健所設置数・推移

ページタイトル上位一覧

51841	保健所一覧
24120	概要 公衆衛生情報
17989	保健所
14313	活動 新着情報
10970	トップページ
3396	活動
3300	概要
2632	保健所設置数・推移
1989	活動 研究事業報告
1963	活動 研究事業報告 その他研究事業報告

④まとめと考察

2015 年第一四半期（1 月～3 月）の全国保健所長会 Web ページ利用者分析を行った。

アクセス数は約 4.5 万アクセスで、新規訪問/再訪問の割合は 3:1 程度であり、参照元ページの構成として過半数が検索サイトからであった。検索サイトから保健所一覧を採す目的での訪問者が多いと考えられる一方で、保健所の業務や設置数の推移、研究事業報告の閲覧数も一定程度見られた。

今後さらに集計を重ねてアクセス動向を分析し、情報提供していく予定である。

4) 雑誌「公衆衛生情報」執筆者推薦

前年度に引き続き、雑誌「公衆衛生情報」執筆者の推薦を行った。

推薦を行ったコンテンツは右表、執筆者は下表のとおり。

●保健所活動最前線
●期待の若手シリーズ
●全国保健所長会だより
●市町村活動自画自賛
●過去の事例から学ぶ健康危機管理事例
●みんなで作るソーシャル・キャピタル

●保健所活動最前線

掲載時期	テーマ・執筆者
2014 年 4 月号	「地域医療連携・地域医療再生における保健所関与の充実に関する研究事業からの報告」 石丸泰孝氏（山口県萩健康福祉センター所長）
5 月号	「精神障害者アウトリーチにおける保健所の果たすべき役割」

	柳尚夫氏（兵庫県豊岡健康福祉事務所所長）
6月号	「先天性風しん症候群（CRS）の早期発見対策～母子保健システムを活用した墨田区モデルの取り組みについて～」 松本加代氏（墨田区保健所長）
7月号	「保健所情報支援事業」 緒方剛氏（茨城県筑西保健所長）
8月号	「東日本大震災被災者の支援について考える」 ～保健所による市町村支援を中心に～ 阿部孝一氏（福島県郡山市保健所長）
9月号	「住民組織活動を通じたソーシャル・キャピタルの醸成・活用に関する研究」 藤内修二氏（大分県中部保健所長）
10月号	「岡山市疫学研修会」 中瀬克己氏（岡山大学医療教育統合開発センター教授(前岡山市保健所長)
11月号	「健康づくりと経済学」【前編】 ～成果を上げる2つの法則～ 平紅氏（青森県むつ保健所長） 竹林正樹氏（監修）青森県産業技術センター 下北ブランド研究所主幹
12月号	「健康づくりと経済学」【後編】 ～経済学から考える「つながりと健康づくり」～ 平紅氏（青森県むつ保健所長） 竹林正樹氏（監修）青森県産業技術センター 下北ブランド研究所主幹
2015年 1月号	「退院支援（医療と介護の連携）の取り組みについて」 大木元繁氏（徳島県徳島保健所長）
2月号	「宇和島保健所管内での中核病院に対する保健所の支援および協働活動について」 富田直明氏（愛媛県今治保健所長）
3月号	「御嶽山噴火災害における保健所（保健福祉事務所）の活動について」 【前編】 西垣明子氏（長野県木曾保健所長）

●期待の若手シリーズ

2014年 4月号	「公衆衛生医を選択した自分を振り返って」 服部希世子氏（熊本県健康福祉部危機管理課主幹）
5月号	「太陽と緑の国から」 西田敏秀氏（宮崎県福祉保健部健康増進課兼小林保健所主査）
6月号	「アジアの交流拠点都市・福岡でのわくわく保健所業務」 山本信太郎氏（福岡市博多区保健福祉センター健康課長）
7月号	「地域保健の「縁の上下の力持ち」として信頼される保健所をめざして」 森脇俊氏（守口保健所長）
8月号	「広大な北の大地からよりよい地域医療の連携を考える」 谷田光弘氏（北海道名寄保健所長）

9月号	「やっぱり「ヒト」が好きだから」 川井睦子氏（岡山県備北保健所長）
10月号	「いろいろな経験を礎に」 小宮智氏（熊本県宇城保健所長）
11月号	「政令市型保健所の医師として」 佐藤龍一郎氏（熊本市北区保健子ども課・熊本市保健所医療政策課医療主幹）
12月号	「やってみよう！ ひらめきを信じて」 中村由紀子氏（大津市保健所参与）
2015年 1月号	「体験と交流」～札幌市から北海道への派遣について～ 築島恵理氏（北海道石狩振興局保健環境部千歳地域保健室室長）
2月号	「ふるさとで働く公衆衛生医師をめざして」 加藤浩康氏（長野県北信保健福祉事務所所長）
3月号	「健康の大切さを伝える、結核予防対策に携わって」 小向潤氏（大阪市保健所 感染症対策課医長）

●全国保健所長会だより

2014年 5月号	「平成25年度地域保健総合推進事業発表会」 遠藤幸男氏（福島県県北保健所長）
7月号	「予算に関する要望書」 大江浩氏（富山県砺波厚生センター（保健所）所長）
9月号	「第72回日本公衆衛生学会総会のご案内」 大橋俊子氏（栃木県県北保健所長）
11月号	「地域保健の充実強化委員会の活動」 笹井康典氏（枚方市保健所長）
2015年 1月号	「健康危機管理に関する委員会報告」 大橋俊子氏（栃木県県北保健所長）
3月号	「平成26年度全国保健所長会研修会」 城所敏英氏（東京都島しょ保健所長）

●市町村活動自画自賛

2014年 4月号	「人とのつながりが入浴事故予防につながる」 高橋友子氏（山形県庄内保健所保健企画課 栄養士）
5月号	「健康に気をつかう男子は格好いい！「健康男子プロジェクト」」 川村ひとみ氏（北海道旭川市保健所保健指導課保健師）
6月号	「食の舞台裏を探る旅に出かけよう！」 石津尚美氏（福岡市南保健所衛生課長） 竹中章氏（福岡市南保健所長）
7月号	「長崎市らしい地域包括ケアシステムの構築を目指して」 早田篤氏（長崎市保健所長）

8月号	「市民が創り輝くやさしい藤岡の健康づくり」 小島陽子氏（群馬県藤岡市役所健康づくり課長／保健師）
9月号	「釧路地域 SOS ネットワークの 20 年」 釧路保健所／北海道釧路総合振興局
10月号	「生涯健康都市あらかわをめざして」 倉橋俊至氏（東京都荒川区保健所長）
11月号	「若年者を対象とした「精神保健の早期支援ネットワーク事業」 イエスネット：四日市早期支援ネットワーク
12月号	「がん検診をきっかけに家族のきずなを深めよう」 大友美穂氏（宮城県川崎町保健福祉課保健師）
2015年 1月号	「北海道立保健所が取り組む児童虐待予防対策」 石谷絵里氏（北海道保健福祉部子ども未来推進局主査）
2月号	「大学生ボランティアとコラボした被災地支援活動」 尾無徹氏（岩手県山田町健康福祉課・保健師）
3月号	「心にやさしいまち」をめざして 春原美枝氏（長野県小諸市民生部健康づくり課・保健師）

●過去の事例から学ぶ健康危機管理事例

2014年 4月号	「白菜漬による腸管出血性大腸菌 0157 食中毒事例」 矢野公一氏（札幌市保健所長）
5月号	「雪害における保健所の危機管理」 古屋好美氏（山梨県中北保健所長）
6月号	「2004 年秋に東北・北陸で発生した原因不明の急性脳症（スギヒラタケ脳症）の調査」 山口亮氏（北海道釧路保健所長）
7月号	「九州北部豪雨災害における大分県西部保健所の取り組み」 安達国良氏（大分県東部保健所長（前大分県西部保健所長）
8月号	「和歌山カレー事件における保健所の対応」 【前編】 永井尚子氏（和歌山市保健所長）
9月号	「和歌山カレー事件における保健所の対応」 【後編】 永井尚子氏（和歌山市保健所長）
10月号	「保健所における腸管出血性大腸菌感染症の集団感染事例」 中村泰久氏（福岡県粕屋保健福祉事務所副保健監）
11月号	「焼肉チェーン店における食中毒事例での健康危機対応」 垣内孝子氏（富山県中部厚生センター所長（前富山県砺波厚生センター所長）
12月号	「当保健所管内 X 市における麻しんアウトブレイク事例の経験」 村松司氏（北海道岩見沢保健所主任技師） 相田一郎氏（北海道岩見沢保健所長）

2015年 1月号	「学校で発生した集団胃腸炎への対応」 荒田吉彦氏（北海道保健福祉部地域医療推進局長）
2月号	「岩見沢市の学校給食によるサルモネラ食中毒を振り返って」 廣田洋子氏（北海道立心身障害者総合相談所所長）
3月号	「大規模停電の際の保健所の対応」 山本長史氏（北海道十勝総合振興局技監兼保健環境部長（帯広保健所長）

● みんなでつくるソーシャル・キャピタル

2014年 4月号	「住民との協働による生活習慣病予防」 秋好満重氏（大分県玖珠町福祉保健課健康対策係）
5月号	「「健康ますだ市 21 推進協議会」を住民主体で」 村上三恵子氏（島根県益田市福祉環境部次長）
6月号	「ソーシャルキャピタルの醸成を通じて在宅医療を推進する」 松岡宏明氏（岡山市保健所長）
7月号	「母子と家族の健康を守る愛育班活動」 斉藤美穂氏（山梨県南アルプス市健康増進課）
8月号	「健康づくり組織の育成と支援をめざす」 工藤美紀氏（大分県竹田市）
9月号	「地域コミュニティ単位のまちづくり協議会」 藤内修二氏（大分県中部保健所長）
10月号	「市長のリーダーシップと「元気クラブ」とのパートナーシップによる、ソーシャル・キャピタル」 櫃本真聿氏（愛媛大学医学部附属病院総合診療サポートセンター）
11月号	「市民協働で進める浦安市の地域包括ケアシステムづくり」 岩室紳也氏（ヘルスプロモーション推進センター代表） & 森林友佳子氏（浦安市役所健康福祉部介護保険課）
12月号	「大都市・横浜市におけるソーシャル・キャピタルの再構築をめざして」 関口昌幸氏（横浜市政策局政策課）
2015年 1月号	「健康格差と絆づくり」 馬場優子氏（東京都足立区足立保健所こころとからだの健康づくり課長）
2月号	「市民・地域・行政が協働して取り組む健康づくり」 （東京都東久留米市保健部健康課保健サービス係）
3月号	「事業開始から10年が経過した北九州市の市民主体の健康づくり」 吉野由美子氏（北九州市保健福祉局地域支援部健康推進課）

この他、奈良県中和保健所山田全啓氏他の先生方にご協力いただいた。

5) その他

「学校保健ニュース（高校版）～地域の保健サービスを知ろう～」(インタープレス)からの取材依頼に対応し、所長会 HP に掲載した。

Ⅲ. 委員会

1. 地域保健の充実強化に関する委員会

1. 委員会の構成

顧問：宇田英典（鹿児島県伊集院） 倉橋俊至（荒川区）
委員長：笹井康典（大阪府枚方市） 副委員長：藤内修二（大分県中部）
相田一郎（北海道岩見沢） 城所敏英（東京都島しょ） 本保善樹（北区）
大江 浩（富山県砺波） 森脇 俊（大阪府守口） 柳 尚夫（兵庫県豊岡）
伊地智昭浩（兵庫県神戸市） 中本 稔（島根県浜田） 中原由美（福岡県嘉穂・鞍手）

2. 平成 26 年度の取り組み

本委員会は、平成 25 年度から国の在宅医療の推進、精神保健福祉法改正の動きに対応して、これらの課題に対する保健所活動のあり方や方向性などについて検討した。

その結果を

- ① 在宅医療・地域包括ケアシステムの推進に関する見解（中間報告）
- ② 在宅医療・地域包括ケアシステムの推進に関する見解
- ③ 精神保健福祉法改正後の保健所の役割についての全国保健所長会意見
- ④ 良質かつ適切な精神障害者に対する医療の提供を確保するための指針案
中間まとめに対する全国保健所長会意見

として取りまとめ、会員及び国、都道府県へ提案を行った。

また、①から④については全国保健所長会ホームページに掲載して周知を図った。

平成 26 年度は、25 年度の取り組みを発展させ、地域保健総合推進事業の研究事業との一層の連携を図り、①在宅医療・地域包括ケアシステムの推進、②新しい精神保健福祉法における保健所の役割について、それらに関する保健所活動の進捗状況、新たな課題を把握するとともに、それらの分野における保健所の具体的役割を検討した。

その検討結果について、

- ①在宅医療・地域包括ケアシステムの推進に関する提言
- ②在宅医療・地域包括ケアシステムの推進に関して（平成 26 年度地域保健総合推進事業
研究班報告）
- ③改正精神保健福祉法に対応するための保健所機能について（提言）

として取りまとめ、全国保健所長会ホームページに掲載して周知を図った。

3. 委員会の開催

2014. 6. 28. 第 1 回委員会 東京
(地域保健総合推進事業「在宅医療・介護連携、地域包括ケアシステムの
推進における保健所の役割に関する研究」大江班との合同会議)

2014. 11. 29. 第 2 回委員会 東京（大江班との合同会議）

2015. 1. 30. 第 3 回委員会 東京（大江班との合同会議）

2. 健康危機管理に関する委員会

*委員会が担う役割

- 1) 健康危機管理事業その他の関連する事業と連動した健康危機管理に関する体制の検討
- 2) 保健所における健康危機管理事例の収集および検討
- 3) 全国への情報発信
- 4) 健康危機管理に関する随時の課題に対する検討

*委員会の構成

顧問：宇田 英典（鹿児島県伊集院）、山中 朋子（青森県弘前）

委員：大橋 俊子（委員長：栃木県県北）、古屋 好美（副委員長：山梨県中北）

石川 仁（山形県村山）、遠藤 幸男（福島県県北）、緒方 剛（茨城県筑西）

服部 悟（愛知県衣浦東部）、山田 全啓（奈良県桜井・葛城：H27. 2 より奈良県中和）

竹内 俊介（島根県松江）、堀川 俊一（高知市）、中里 栄介（佐賀県唐津・伊万里）

○委員会の開催

第 1 回：平成 26 年 6 月 23 日（月） 15：15～16：15（東京・都市センターホテル 707 会議室）

委員・顧問 11 名出席

第 2 回：平成 26 年 11 月 5 日（水） 12:00～14:00（栃木県庁 昭和館 3 階 多目的室 3）

委員・顧問 11 名出席

第 3 回：平成 26 年 12 月 20 日（土） 15:10～16:15（東京・都市センターホテル 703 会議室）

委員・顧問 10 名出席

第 4 回：平成 27 年 3 月 1 日（日） 16:10～17:15（東京・都市センターホテル 703 会議室）

委員・顧問 11 名出席

○保健所健康危機事例収集（H25 年度事例）

10 事例収集（感染症 5 例、食品安全 5 例） ⇒ 全国保健所長会 HP（会員限定）に委員会・収集事例一覧掲載（H27. 3. 12）

○研究班との連携

古屋班との連携（ICS に関する啓発、AC の活用等）

8 ブロックの研修において、古屋委員やブロック内の委員による ICS 普及等実施

○情報発信等

*11 月 4 日 第 71 回全国保健所長会 総会・会員協議

・「高病原性鳥インフルエンザ対応時の防疫作業従事者等の対応職員の健康管理」について委員会から問題提起し、H26 年 4 月に対応した熊本県人吉保健所長から報告をいただいた。

活発な意見交換がなされ、感染症と労務管理の 2 面について委員会としてまとめ、2 月の理事会で報告

・「エボラ対応」について活発な意見交換がなされ、中里委員（緒方委員）のとりまとめにより、11月10日「エボラ出血熱に対する保健所の対応について（要望）素案」を宇田会長へ提出 ⇒ 厚労省関係各所との調整に活用

*エボラ出血熱に対する保健所の対応に係る調査

エボラ出血熱の国内発生を想定した全国自治体の対応状況を把握し、1類感染症への対応を想定した場合を含め、全国保健所長会として関係機関等への要望に反映する資料とする為のアンケート調査を実施。

調査期間：H27年1月28日～2月6日

対象：都道府県保健所長会会長、保健所設置市保健所長（指定都市/中核市等、※会長がいる場合は会長）
119名

概略について2月理事会で報告

⇒ 全国保健所長会 HP（会員限定）に委員会・調査報告掲載（H27.3.6）、全国会員あて一斉メールで周知（H27.3.9）「エボラ出血熱に対する保健所の対応に係る調査（各自治体保健所会会長等アンケート）結果」

IV. 地域ブロック活動報告

【北海道地域ブロック】

1. 平成26年度第1回総会

日時 平成26年4月24日（木） 14：45～15：30

場所 第2水産ビル

1) 報告事項

- ①平成25年度事業報告並びに決算報告について
- ②平成25年度会計監査報告について
- ③全国保健所長会理事会等の報告について
- ④北海道保健所長会の会務報告について
- ⑤平成25年叙勲及び表彰等の受賞状況について

2) 協議事項

- ①平成26年度事業計画（案）及び予算（案）について

- ②役員改選

会長 相田所長

副会長 山本所長、竹内所長、山口所長

監事 斉藤所長、築島所長

- ③その他

所長会オンラインストレージについて

2. 平成26年度第1回理事会

日時：平成26年7月11日（金）13：30～17：30

場所：北海道庁

1) 報告事項

- ①全国保健所長会理事会等について

- ②各種表彰の推薦状況について
- ③北海道保健所長会の会務報告について
- ④各委員会等からの報告について
- ⑤その他

2) 協議事項

- ①各地域からの提案事項について
- ②地域保健の課題検討について

3) その他

3. 平成26年度 第1回北海道保健所長会研修

日時：平成26年7月12日（土）13：00～17：00

場所：北農健保会館

出席者数：保健所長など34名

講演

1) 平成26年度診療報酬改定と今後の医療提供体制のあり方

全日本病院協会 会長

社会医療法人 恵和会理事長 西澤 寛敏 先生

2) これからの北海道の医療行政について

①北海道の医師確保対策について

北海道保健福祉部地域医療課 石井 医療参事

②医療提供体制改革の進め方について

北海道保健福祉部地域医療課 大竹 課長

4. 「保健所地域連携検討会（北海道ブロック）」

日時：平成26年7月28日（月）～29日（火）

場所：かでの2. 7

内容：

○講義 1

「公衆衛生行政における人材確保について」

講師 山本 長史 北海道帯広保健所長

○講義とGW 1

「改正精神保健福祉法施行について」

講師と進行・助言 柳 尚夫 兵庫県豊岡保健所長

講師と助言 中原 由美 福岡県嘉穂・鞍手保健所長

座長 相田 一郎 北海道岩見沢保健所長

○講義 2

「災害時公衆衛生活動と保健所機能」

講師 古屋 好美 山梨県中北保健所長

座長 古畑 雅一 北海道稚内保健所長

○講義 3

「地域保健の最近の動向」

講師 山本 圭子 厚生労働省健康局がん対策・健康増進課地域保健室室長補佐

○講義とGW 2

「災害に備えた保健所対応について」

講師と進行・助言 北村 昌也 北海道総務部危機対策局危機対策課 専門官

助言 森 昭久 北海道保健福祉部 技監

○総括

篠崎 英夫 日本公衆衛生協会 理事長

山本 圭子 厚生労働省健康局がん対策・健康増進課地域保健室室長補佐

宇田 英典 全国保健所長会 会長

5. 平成 26 年度第 2 回総会

日時 平成 26 年 10 月 17 日(金)

場所 道庁 3 階テレビ会議室及び各総合振興局(振興局) テレビ会議室

1) 報告事項

①全国保健所長会理事会等の報告について

②各種表彰の推薦状況について

③北海道保健所長会の会務報告について

2) 協議事項

①地域からの提案事項について

3) その他

①ソーシャルキャピタルの研修について

②WHO 西太平洋地域事務局等保健医療事情調査について

6. 平成 26 年度第 2 回理事会

日時：平成 26 年 12 月 12 日(金) 13:30～16:30

場所：北海道庁

1) 報告事項

①全国保健所長会理事会等について

②各種表彰の推薦状況について

③北海道保健所長会の会務報告について

④その他

2) 協議事項

①平成 27 年度予算編成方針について

②各地域から

③その他

3) その他

①所長会研修

7. 平成 26 年度第 3 回理事会

日時：平成 26 年 3 月 13 日（金）13：30～17:30

場所：北海道庁

1) 報告事項

- ①全国保健所長会理事会等について
- ②各種表彰の推薦状況について
- ③北海道保健所長会の会務報告について
- ④予算の執行状況について

2) 協議事項

- ①各地域からの提案事項について
- ②地域保健の課題検討について
- ③平成 27 年度第 1 回総会への提案事項
- ④その他

3) その他

平成 27 年度保健所連携推進会議について

7. 平成 26 年度 第 2 回北海道保健所長会研修

日時：平成 27 年 3 月 14 日（土）13：30～16：30

場所：北農健保会館

出席：保健所長など 26 名

- 1) WHO 西太平洋地域事務局等保健医療事情調査報告
- 2) 全国保健所長会研修会報告
- 3) 講演

- ①地域包括ケアシステムの構築を目指して

国際医療研究センター 国際医療協力局 宇都宮 啓 局長

【東北地域ブロック】

1. 第 1 回理事会

日 時 平成 26 年 5 月 22 日（木）14:00～14:55

会 場 盛岡市 ホテルエスポワールいわて

出席者 12名（欠席1名）

会長 遠藤幸男（福島県北保健所長）を議長に選出し、次の事項について協議した。

(1) 総会報告事項

平成 26 年度の東北地区保健所長会会員名簿及び役員名簿について事務局から報告し、総会においても報告することが了承された。

(2) 平成 26 年度総会の運営について

総会に提案する議案について審議し、原案どおり承認された。

ア 平成 25 年度事業報告（案）並びに収支決算（案）（監査報告）について

イ 平成 26 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

(3) その他

ア 会長改選方法について

会長輪番制の導入等についての提案があり、総会への提案及び第2回理事会において検討することが了承された。

イ 総会の運営について

総会の議長を菅原岩手県保健所長会長、会計監査報告を岩手県の鈴木保健所長（監事）に依頼することとした。

2. 総会

日 時 平成26年5月22日（木）15:00～16:30

盛岡市 ホテルエスポワールいわて

出席者 20名、委任状21名

来賓祝辞 岩手県保健福祉部 根子 忠美部長

(1) 報告事項

ア 平成26年度東北地区保健所長会会員名簿・役員名簿等について

会長 遠藤幸男より、平成26年度東北地区保健所長会会員名簿・役員名簿等について報告を行った。

(2) 議事

開催県会長である、菅原 智岩手県保健所長会長を議長に選出して議事が進められ、次の議案がいずれも原案どおり承認された。

ア 平成25年度事業報告（案）並びに収支決算（案）（監査報告）について

イ 平成26年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

ウ 平成26年度理事会及び総会の開催（案）について

また、会長改選に関する輪番制の導入等についての提案がなされ、今後、第2回理事会において規約改正案等を検討し、次回総会に諮ることが了承された。

3. 「東北ブロック保健所連携推進会議」

日 時 平成25年5月23日（金） 10:00～16:00

会 場 盛岡市 ホテルエスポワールいわて

参加者 15名

目 的：各保健所が法改正に適切に対応し、医療計画の推進及び地域包括ケアシステム構築のための調整や市町村支援の取組が促進されるよう、現状と課題を整理するとともに、今後の取組や対策について検討する。

[話題提供] 「地域保健の最近の動向」

講師 林 修一郎 厚生労働省健康局がん対策・健康増進課地域保健室室長補佐

座長 遠藤 幸男 福島県県北保健所長

[講義1] 「医療介護連携と保健所の役割」

講師 逢坂 吾郎 厚生労働省老健局老人保健課医療・介護技術推進監
座長 柳 尚夫 兵庫県豊岡保健所長
菅原 智 岩手県県央保健所長

[グループディスカッション]

参加者を4グループに分け、講義1について議論し、各グループより発表を行った。

[話題提供]「東日本大震災被災者支援の地域保健医療の在り方に関する保健所の役割」

話題提供者 新家 利一 いわき市保健所長
座長 小松 真吾 秋田県湯沢保健所長

[情報提供]「大規模感染症・大規模地震におけるICS/IAP/AC～アクションカード活用～」

情報提供者 遠藤 幸男 福島県県北保健所長

[総括]

林 修一郎 厚生労働省健康局がん対策・健康増進課地域保健室室長補佐
逢坂 吾郎 厚生労働省老健局老人保健課医療・介護技術推進監
宇田 英典 全国保健所長会長
柳 尚夫 兵庫県豊岡保健所長

(進行担当 鈴木 宏俊 岩手県久慈・二戸保健所長)

4. 第2回理事会

日時 平成27年2月5日(木) 15:00～17:00

会場 福島市 福島グリーンパレス

出席者 10名(欠席3名)

来賓祝辞 福島県保健福祉部 小檜山 均政策監

会長 遠藤幸男(福島県県北保健所長)を議長に選出し、次の事項について協議等を行った。

(1)平成26年度事業報告並びに収支決算(見込み)について

原案どおり承認された。

(2)平成27年度事業計画並びに収支予算(案)について

収入予算については、仙台市保健所の統合により、助成金収入を減額修正した上で、次回理事会に予算案を提出することとした。その他については原案どおり承認された。

(3)東北地区保健所長会の役員役員について

次期会長として秋田県・小松所長、次期副会長として福島県・阿部所長を選出することが了承された。また監事については山形県及び福島県から各1名ずつ選出することが了承された。

(4)平成27年度東北ブロック保健所連携推進会議(地域保健研究会)の協議議題について

テーマとして「これからの介護予防について」及び「DHEAT(仮称)構想

について」の2件の提案があり、提案者からの説明後に協議した結果、東北ブロックとしては介護予防に関連して地域ケア会議を紹介していくことで了承された。
(5) 各県市からの提出議題について

「エボラ出血熱の疑い患者（疑似症患者）移送体制について」「鳥インフルエンザ発生時の健康調査対応について」「公衆衛生医師（行政医師）の確保状況について」「東日本大震災に関する地域保健総合推進事業について」の各議題について、各県市から情報提供を行った。

【関東甲信越静地域ブロック】

1. 総会

日時：平成26年7月4日（金）13：00～14：30

場所：群馬県高崎市 高崎市総合保健センター 2階「第一会議室」

出席者：新潟県2人、茨城県2人、栃木県1人、群馬県7人、埼玉県3人、千葉県7人、神奈川県3人、川崎市1人、山梨県3人、長野県6人、静岡県4人。

会員出席者 計39人

委任状：52人

出席者+委任状 合計91人/114保健所

1) 総会成立確認、開会挨拶

関東甲信越静ブロック保健所長会会長 早乙女千恵子（群馬県保健所長会会長、群馬県東部保健所長）

2) 来賓祝辞 塚越 日出夫（群馬県健康福祉部食品安全局長）

3) 議事 議長：群馬県保健所長会会長 早乙女 千恵子

(1) 平成25年度収支決算及び平成26年度収支予算（案）について：資料に基づき、事務局より説明後、全会一致で了承された。

(2) 提案議案

①自然災害（雪害等）に対して保健所が果たす役割について（群馬県提案）

②感染症対策における県や中核市を超えた保健所間の連携体制構築について（群馬県提案）

(3) 次期開催について：千葉県

(4) 報告事項

①ブロック選出理事について

早乙女 千恵子（群馬県東部保健所）、雨宮 文明（川崎市川崎保健所）、久保 秀一（千葉県印旛保健所）

②第71回全国保健所長会案内及び平成26年度関東甲信越静ブロック保健所連携推進会議案内

(5) その他

2. 研修会（総会后、県有バスで移動15時40分～16時30分）

場所：群馬大学重粒子線医学研究センター

同センター医師によるセンター概要および治療実績等についての説明

3. 保健所連携推進会議

日時：平成 26 年 11 月 28 日（金）10：00～16：45

場所：群馬県庁 281 会議室

出席者：57 名

1) 話題提供：「地域保健の最近の動向」

講師：厚生労働省健康局がん対策・健康増進課地域保健室 室長補佐 山本 氏

2) 情報提供：「日本版 I C S の普及と D H E A T 構想の実現に向けて」

講師：山梨県中北保健所 所長 古屋 氏

3) 講義：「在宅医療・地域包括ケアシステムの推進における保健所の役割」

講師：富山県砺波厚生センター 所長 大江 氏

4) グループディスカッション

4. 会長等会議

日時：平成 27 年 3 月 3 日（火）13：30～14：30

場所：都道府県会館 8 階 群馬県東京事務所

出席者：9 名

1) 議事

(1) 平成 26 年度事業報告について

(2) 平成 26 年度収支決算報告について

(3) 平成 27 年度事業計画（案）について

(4) 平成 27 年度収支予算（案）について

(5) 平成 27 年度の役員（案）について

全会一致で了承された。

(6) その他

【東京地域ブロック】（会員数 計 31 人：特別区 23 人、東京都 6 人、八王子市 1 人、町田市 1 人）

1. 総会

1) 日時・会場：平成 26 年 4 月 18 日（木） 於 区政会館

2) 出席者：出席 20 人、委任状 7 人（欠席 4 人）

3) 議事

(1) 平成 25 年度事業報告：承認

(2) 平成 25 年度決算報告、会計監査報告：承認

(3) 平成 26 年度事業計画：承認

(4) 平成 26 年度予算：承認

(5) 役員選出 会長 倉橋（荒川区）

副会長 早川（多摩府中）

庶務幹事 田中（千代田区）、木村（西多摩）

会計 広松（渋谷区）、渡邊（南多摩）

監事 中西（葛飾区）、大黒（多摩立川）

4) 新会員紹介：渡邊 洋子（南多摩）、向山 晴子（多摩小平）、高橋 郁美（新宿区）、
清古 愛弓（台東）、石原 美千代（大田区）、辻 佳織（板橋区）、

大久保 仁恵（練馬区）

2. 研修会

1) 講演会

日 時：平成 26 年 4 月 17 日（木） 於 区政会館

演 題：「結核の現状と問題点」

講 師：結核研究所 大角晃弘 先生

参加者：会員 23 人、その他 11 人 計 34 人

2) 平成 25 年度東京ブロック保健所連携推進会議

テーマ：改正精神保健福祉法への保健所の対応について ～東京の地域特性を踏まえて～

日 時：平成 26 年 8 月 1 日（金）午前 10 時から午後 4 時 30 分まで

場 所：アルカディア市ヶ谷 5 階

参加者：会員 16 人、その他 9 人、計 25 人

3. 懇親会

日 時：平成 26 年 5 月 15 日（木）午後 7 時より 9 時まで

場 所：小田急ホテルセンチュリーサザンタワー 21 階 イーストルーム

参加者：保健所長 22 人、退職保健所長 2 人、来賓 13 人、計 37 人

退職者：宮本 真理子（前 文京保健所長） 浦山 京子（前 江東区保健所長）

永井 恵（前 大田区保健所長） 中村 清純（前 足立保健所長）

新会員：渡邊 洋子（南多摩）、向山 晴子（多摩小平）、清古 愛弓（台東）

石原 美千代（大田区）、辻 佳織（板橋区）、大久保 仁恵（練馬区）

【東海北陸地域ブロック】

1 第 1 回役員会

(1) 日 時 平成 26 年 5 月 23 日（金） 13：30～15：30

(2) 場 所 石川県金沢市 ホテル金沢 1 階 ほり川

(3) 議 題

- ① 平成 26 年度東海北陸ブロック保健所長会役員について
- ② 全国保健所長会からの情報について
- ③ 平成 26 年度東海北陸ブロック保健所長会総会について
- ④ 保健所連携推進会議について

2 第 2 回役員会

(1) 日 時 平成 26 年 7 月 25 日（金） 11：30～12：00

(2) 場 所 石川県金沢市 ホテル金沢 4 階 葵

(3) 議 題

平成26年度 東海北陸ブロック保健所長会総会等について

3 総会

(1) 日 時 平成26年7月25日(金) 12:30~12:50

(2) 場 所 石川県金沢市 ホテル金沢 4階 エメラルドA

(3) 議 題

① 平成25年度東海北陸ブロック保健所長会事業報告及び収支報告について

② 平成26年度東海北陸ブロック保健所長会事業計画(案)について

4 保健所連携推進会議

(1) 日 時 平成26年7月25日(金) 13:00~17:00

(2) 場 所 ホテル金沢 4階 エメラルドA

(3) テーマ 改正精神保健福祉法への保健所の対応について

(4) 趣 旨

各保健所が法改正に適切に対応できるよう現状と課題を整理し、今後の取組みや対策について具体的に検討することを目的とする。

(5) プログラム

① 開催挨拶

主催者挨拶 日本公衆衛生協会 理事長 篠崎英夫

会議趣旨説明 全国保健所長会 会長 宇田英典

開催県挨拶 石川県健康福祉部長 北川龍郎

② 講演Ⅰ

演 題 「国の保健行政の動向について」

講 師 厚生労働省健康局がん対策・健康増進課地域保健室
室長補佐 山本圭子

座 長 石川県能登中部保健所長 南 陸男

③ 情報提供

演 題 「日本版 I C S の普及と D H E A T 構想の実現に向けて」

講 師 愛知県衣浦東部保健所長 服部 悟

④ 講演Ⅱ

演 題 「精神保健福祉法改正を踏まえて保健所に期待すること」

講 師 澄鈴会 粟津神経サナトリウム 精神科医 秋山典子

講 師 全国精神保健福祉社会連合会(みんなねっと) 副理事長・愛知県精神障害者家族会連合会長 木全義治

座 長 石川県能登北部保健所長 小林勝義

⑤ グループ ディスカッション

全参加者を14グループに分けて現状と課題を整理し、各グループからの発表を行う。

助言者 澄鈴会 粟津神経サナトリウム 精神科医 秋山典子

助言者 全国精神保健福祉会連合会（みんなねっと）副理事長・愛知県
精神障害者家族会連合会長 木全義治
進行 石川県南加賀保健所長 沼田直子

⑥ 総括

全国保健所長会 会長 宇田英典
厚生労働省健康局がん対策・健康増進課地域保健室
室長補佐 山本圭子

⑦ 閉会挨拶

東海北陸ブロック保健所長会長 武藤 眞

5 第3回役員会

(1) 日時 平成27年2月27日（金）13:30～15:30

(2) 場所 三重県四日市市 じばさん三重

(3) 議題

- ①平成26年度東海北陸ブロック保健所長会の事業報告・決算について
- ②平成27年度東海北陸ブロック保健所長会の事業計画（案）について
- ③平成27年度東海北陸ブロック保健所長会の総会開催（案）について
- ④全国保健所長会理事会の報告について
- ⑤その他

【近畿地域ブロック】

1. 平成26年度第1回役員会

(1) 日時 平成26年4月11日（金）13:30～15:00

(2) 場所 大阪市 大阪市保健所

(3) 議事

- ①役員交代について
- ②平成25年度収支決算（案）及び平成26年度収支予算（案）について
- ③第66回近畿保健所長会総会について
- ④その他

2. 第66回近畿保健所長会総会

(1) 日時 平成26年5月21日（水）13:00～16:30

(2) 場所 和歌山県 ホテルアバローム紀の国

(3) 内容

<表彰>（平成25年5月31日開催の第52回日本公衆衛生学会近畿地方会演題より選考）

◆地域住民における歯科検診などの検診受診行動について

－西区健康フェスティバルでのアンケート調査より－

（堺市西保健センター・堺市健康医療推進課）

- ◆生活習慣病予防健診におけるクレアチニン値測定の有効性
(滋賀県医療保険課・東近江市役所・米原市役所・滋賀医科大学)
- ◆救援物資のおにぎりが原因となった集団食中毒の発生について
(京都府山城北保健所)

< 議事 >

- ①平成 25 年度事業報告及び収支決算報告について
- ②監査報告について
- ③平成 26 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
- ④役員の交代について（報告）
- ⑤提案議題
 - ・タバコ対策について（和歌山県保健所長会）
 - ・在宅医療推進における保健所の役割について（奈良県保健所長会）

3. 第 2 回役員会

- (1) 日時 平成 26 年 11 月 21 日（金）12:15～13:15
- (2) 場所 神戸市勤労会館
- (3) 議事

- ①平成 27 年度会長表彰論文の審査について
- ②その他

4. 平成 26 年度近畿保健所長会連絡協議会（保健所連携推進会議[近畿ブロック]）

- (1) 日時 平成 26 年 11 月 21 日（金）10:00～17:15
- (2) 場所 神戸市勤労会館
- (3) 内容

①講演 1：「地域保健の最近の動向」

講師：厚生労働省健康局がん対策・健康増進課地域保健室室長補佐 山本 圭子
 ディスカッション 座長 兵庫県龍野健康福祉事務所長 大橋 秀隆

②講演 2：「改正精神保健福祉法への保健所の対応」

講師：兵庫県豊岡健康福祉事務所長 柳 尚夫
 ディスカッション 座長 神戸市保健所長 伊地智 昭浩

③グループディスカッション

テーマ：「改正精神保健福祉法に対応した保健所の役割」

ファシリテーター 兵庫県豊岡健康福祉事務所長 柳 尚夫
 姫路市保健所長 毛利 好孝

④講演 3：「都道府県の市町村支援と保健所の役割」

講師：兵庫県豊岡健康福祉事務所長 柳 尚夫
 神戸市保健所長 伊地智 昭浩

ディスカッション 座長 近畿保健所長会副会長（滋賀県長浜保健所長） 苗村 光廣

⑤講演 4：「日本版標準 I C S の普及と D H E A T 構想の実現に向けて」

講師：地域保健総合推進事業古屋班班長（山梨県中北保健所長） 古屋 好美

⑥総括

厚生労働省健康局 山本 圭子

全国保健所長会副会長 山中 朋子
進行：近畿保健所長会会長 大橋 秀隆

5. 第3回役員会

- (1) 日時 平成27年2月10日(火) 13:30～15:00
- (2) 場所 大阪市 大阪市保健所
- (3) 議事
 - ①第67回近畿保健所長会総会の提案議題について
 - ②第67回近畿保健所長会総会の運営について
 - ③書籍の購入について
 - ④平成26年度事業報告、決算見込及び平成27年度事業計画、収支予算編成について
 - ⑤その他

【中国・四国地域ブロック】

1. 理事会(第1回)

日 時：平成26年6月30日(月) 14:00～17:00

場 所：サン・ピーチOKAYAMA(岡山市)

出席者：理事7名(欠席：広島県、徳島県)

議 題

- (1) 平成26年度中四国ブロック保健所長会総会について
 - 1) 平成25年度事業実施報告ならびに収支決算書(案)について
 - 2) 平成26年度事業実施計画(案)ならびに収支予算(案)について
 - 3) 会計監査について
 - 4) その他
- (2) 平成26年度地域保健総合推進事業保健所連携推進会議について
 - 1) テーマとプログラム(案)について
 - 2) 役割分担について
 - 3) アンケートについて
 - 4) 今後のスケジュールについて
 - 5) その他

2. 総会及び地地域保健総合推進事業保健所連携推進会議(日本公衆衛生協主催)

日 時：平成25年9月4日午後～5日(金)午前

場 所：鳥取県米子市国際ファミリープラザ

総会議題

- (1) 平成25年度事業実施報告及び収支決算について

(2) 平成26年度事業実施計画(案)及び収支予算(案)について

保健所連携推進会議

(1) 講演「地域保健の最近の動向」

講師 厚生労働省健康局がん対策・健康増進課地域保健室 室長補佐 山本圭子氏

(2) テーマⅠ 改正精神保健福祉法への保健所の対応について

講演「改正精神保健福祉法への保健所の対応」

講師 兵庫県豊岡保健所長 柳 尚夫氏

話題提供 「事例：浜田保健所の精神保健」

島根県浜田保健所長 中本 稔氏

(3) 情報提供「日本版標準ICSの普及とDHEAT構想の保健所の役割」

山梨県中北保健所長 古屋 好美氏

(4) テーマⅡ 在宅医療・地域包括ケアシステムの推進について

講演 「在宅医療・介護連携、地域包括システムの推進と保健所の役割」

講師 富山県砺波厚生センター所長 大江 浩氏

話題提供 「事例：地方中心都市周辺の市町における在宅医療・地域包括システム推進の取り組み」

岡山県備前保健所 小寺 良成氏

3. 理事会(第2回)

日 時：平成27年3月9日(月) 14:00～17:00

場 所：サン・ピーチOKAYAMA (岡山市)

出席者：理事8名 (欠席:広島県)

議 題

(1) 中四国ブロック保健所長会の運営について

1)平成26年度事業実施報告並びに収支決算見込みについて

2)平成27年度事業計画(案)ならびに収支予算(案)について

3)平成27年度総会開催県について

(2) 平成27年度地域保健総合推進事業 保健所連携推進会議について

(3) 中四国ブロック保健所長会規約「別表」について

(4) その他

【九州地域ブロック】

1. 総会

平成26年7月10日(木)～11日(金)に、福岡市(福岡県担当)において、第1回理事会・総会・意見交換会・研修会の開催を予定していたが、台風8号の接近により、急遽中止

とした。

対応策として、下記の議案と検討議題を各県会長にメールにて配布し、書類による総会を開催し、8月7日付けですべての議案に承認を得た。

(71所長中、65所長が回答：回答率92%)

なお、検討議題については、各県の回答をつけて配布した。

議案1 平成25年度事業報告について

議案2 平成25年度決算(案)について

議案3 平成26年度事業計画(案)について

議案4 平成26年度予算(案)について

議案5 平成27・28年度の総会・理事会の開催地について

・平成27年度 第1回理事会・総会 大分県、第2回理事会 鹿児島県

・平成28年度 第1回理事会・総会 佐賀県、第2回理事会 熊本県

議案6 ブロック会長と全国理事の持ち回りについて

・平成26・27年度ブロック会長を佐賀県、平成26・27年度全国理事を佐賀県、沖縄県が担当する。

「検討議題」

- (1) 精神障害者に対するアウトリーチの取り組みについて(佐賀県)
- (2) 麻しん発生時の対応について(大分県)
- (3) 保健所の在宅医療を含む地域包括ケアへの取り組み状況について(大分県)
- (4) 保健所における針刺し事故時のHIV予防薬の確保について(沖縄県)
- (5) 鳥インフルエンザ対応時の保健所活動の実際について(報告：熊本県)

2. 平成26年度「保健所連携推進会議(九州ブロック)」

- (1) 日時 平成26年9月12日(金) 13:00~17:30
- (2) 場所 グランデはがくれ(佐賀市)
- (3) テーマ1 「在宅医療連携の推進に向けて保健所が果たすべき役割」
テーマ2 「改正精神保健福祉法における保健所の果たすべき役割」
- (4) 参加者 57人(うち保健所長24人)
- (5) 内容等
 - ① 話題提供

「地域保健の最近の動向」

講師：江副 聡(厚生労働省健康局がん対策・健康増進課がん対策推進官兼地域保健室室長補佐)

内容：難病・小慢対策、感染症対策、精神保健医療福祉、がん検診について、がん登録について、医療提供体制・医療介護連携

- ② テーマ1 「在宅医療連携の推進に向けて保健所が果たすべき役割」
導入プレゼン講師：藤内修二(大分県中部保健所長)
グループワーク(40分)
発表(20分)
- ③ テーマ2 「改正精神保健福祉法における保健所の果たすべき役割」

導入プレゼン講師：大塚俊弘（長崎県県央保健所長）

グループワーク（４０分）

発表（２０分）

④ 講演

「日本版標準ICS/IAP/ACの実効性を担保するシステムづくり」

講師：古屋好美（山梨県中北保健所長）

3. 第2回理事会（福岡市）

(1) 日 時 平成27年1月15日（木）13：55～17：10

(2) 場 所 福岡市役所本庁舎15階第4会議室（福岡市）

(3) 出席者 理事10名

(4) 議 題

1 平成26年度決算見込みについて

2 平成27年度事業計画（案）について

① 第1回理事会・総会・研修会日程

平成27年7月9日（木）～10日（金）

ホルトホール大分（大分市）

② 第2回理事会日程

平成28年1月21日（木）

鹿児島市で開催予定

③ 保健所連携推進会議日程

平成27年9月10日（木）

ホルトホール大分（大分市）予定

④ 全国保健所長会総会日程

平成27年11月3日（火）

ホテルニュー長崎（長崎市）

3 平成27年度予算（案）について

平成26年度の第1回理事会と総会が台風により中止となり、このため繰越金が多額となったため、平成27年度第2回理事会後に特別研修会を設けることになり、その内容と予算については開催地の鹿児島県理事と九州ブロック保健所長会会長との協議に一任となり、後日、予算案を修正の上、各理事にメール送信し、了承を得ることになった。

4 会計処理のあり方について

5 平成27年度保健所連携推進会議について

平成27年9月10日（木）

ホルトホール大分（大分市）予定

6 平成27年度の役員について

① 九州ブロック会長及び全国保健所長理事（2名）の任期について

平成26年度に引き続き就任。

② 監事の任期

3月末で任期満了する監事1名の後任に大分県保健所長会から選出することになった（後日、大分県北部保健所長の山下剛氏に決定）。

7 各県・市の提出議題について

- ① 高病原性鳥インフルエンザ防疫作業従事中の健康管理に関して（熊本県）
- ② エボラ出血熱の疑い患者が発生した場合の対応について（鹿児島県）

8 その他

情報提供

「ICS（インシデントコマンドシステム）カードの普及」について

【指定都市部会】（20都市 51保健所）

第71回全国保健所長会指定都市部会保健所長会議

1. 会議

日時 平成26年7月31日（木）14：30～17：30

場所 ナビオス横浜（横浜市中区）

出席者 20都市 23保健所長

議事： 議長 豊澤隆弘所長（横浜市保健所）

(1) 挨拶

横浜市健康福祉局 岡田輝彦局長

指定都市部会 竹中章会長（福岡市南保健所長）

(2) 指定都市部会副会長の選出について

副会長に平田宏之所長（名古屋市瑞穂保健所）が選出された。

(3) 議題

① 地域包括ケアシステムの構築・推進に向けた保健所の取り組みについて

② 子宮頸がん予防ワクチンについて

(4) 承り事項

① 乳幼児健康診査未受診者対策について

② 食品事業者の自主衛生管理に係る認証制度について

③ 法律に規定される口腔保健センターについて

④ 難病対策地域協議会について

⑤ セアカゴケグモについて

⑥ 災害発生時におけるペットの救護対策について

⑦ 介護予防事業の再編に係る今後の方針について

2. 意見交換会

3. 施設視察

日時 平成26年8月1日（金）10：00～11：50

場所 横浜市動物愛護センター（横浜市神奈川区）

【政令市部会】

1. 部会構成員（平成26年4月1日現在）

- ・中核市 43市、政令市 8市 ※枚方市が新規加入
- ・保健所数 51（各市1保健所）

2. 活動報告（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

1) 平成25年度決算・事業報告および平成26年度予算・事業計画の承認（書面審議）

承認については、6月16日付で会員市へ報告

2) 総会

日時：平成26年11月3日（月）10:00～12:00

会場：ホテルマイステイズ宇都宮

出席者：48人（来賓 全国保健所長会会長）

議事：（1）平成27年度役員および理事の選出について

開催市副会長の長崎市を除き、26年度役員が留任

（2）会員提案議題について

議題1 新型インフルエンザ住民接種の実施体制について

議題2 新型インフルエンザ等対策行動計画に係るマニュアルの策定について

議題3 国内動物を対象とした狂犬病検査の実施について

議題4 薬局DOTSの実施状況について

（3）その他

意見交換：エボラ出血熱への対応について

連絡事項：平成27年度総会開催予定

3) 政令市保健所間における調査等の実施

ア 二次救急の運営体制や取組状況における調査について（宇都宮市）

イ 手数料改定に関する調査について（鹿児島市）

ウ 犬ねこのマイクロチップ挿入を促進する施策について（富山市）

エ 嘱託、産休・育休代替、臨時保健師の業務等について（町田市）

オ 胃がん検診の実施方法及び「検診車（レントゲン車）による胃がん集団検診」実施時の医師の同行について（大津市）

カ 乳幼児健診での小児科医師の確保等について（大津市）

キ コンビニ受診対策・一次救急医療体制に係る調査について（旭川市）

ク 多胎児家庭育児支援事業について（大津市）

ケ 薬務監視体制等について（下関市）

コ 薬事法における特定販売での適切な監督を行うために必要な設備等について（下関市）

サ 産後ケア事業等に関する実施状況調査（豊中市）

シ 危険ドラッグ対策について（宇都宮市）

ス 薬事法における管理医療機器販売業（賃貸業）の届出等に係る調査について（松山市）

セ 特定疾患治療研究事業に関する調査（松山市）

ソ 休日・夜間急患（急病）診療所の従事者の報酬等調査（函館市）

タ 狂犬病予防注射実施案内の送付について（函館市）

チ 健康づくりを推進する地区組織の現状について（郡山市）

- ツ 献血推進協議会について（下関市）
- テ 妊娠高血圧症候群等医療費助成制度に関する調査について（町田市）
- ト 手数料改定に関する調査について（と畜場設置許可申請手数料）（鹿児島市）
- ナ 公衆浴場等に対する指導要綱について（下関市）
- ニ 医療法人の事業報告書等の閲覧について／保健所実習生受入に伴う費用の請求について（呉市）
- ヌ 看護師等養成学校への補助金について（函館市）
- ネ 自治体ハサップについて（宇都宮市）
- ノ 健康マイレージ事業について（秋田市）
- ハ 非常勤医師等医療従事者の報酬等単価について（宇都宮市）
- ヒ 保健師の人材育成等について（福山市）
- フ 保健師の採用及び人材育成等の状況について（奈良市）
- ヘ 休日夜間急病診療所の施設状況について（尼崎市）
- ホ 災害時における動物救護活動に関する協定について（宇都宮市）
- マ 慢性腎臓病（CKD）病診連携システム・予防ネットワーク等に関する調査について（鹿児島市）

【特別区部会】（会員数 特別区23人）

1. 年次総会

- 1) 日時・会場：平成26年4月17日（木） 於 区政会館
- 2) 出席者13人 委任状7人（欠席3人）
- 3) 議事
 - (1) 平成25年度事業報告 : 承認
 - (2) 平成26年度事業計画 : 承認
 - (3) 役員選出 会長 倉橋（荒川区） 副会長 清古（台東区）
 ブロック幹事：(1)田中（千代田区） (2)清古（台東） (3)広松（渋谷区）
 (4)寺西（中野区） (5)中西（葛飾区）
 全国保健所長会代議員 倉橋（荒川）、高橋（新宿）、田中（千代田）、石原（文京）、中西（葛飾）

2. 研修会

東京地域ブロックとして東京都保健所長会と合同開催（東京地域ブロック報告を参照）

3. 懇親会

東京地域ブロックとして東京都保健所長会と合同開催（東京地域ブロック報告を参照）

4. 定例会（定例開催：特別区保健衛生主管部長会終了後）

平成26年4月10日 区政会館

- (1) 平成26年度特別区保健所長会総会・東京保健所長会総会、懇親会、年会費について
- (2) 各会議体への委員推薦（保健所長会分）について

- (3) 特別区保健所長会役員および専門部会について
 - (4) 告示改正臨床検査技師法について
 - (5) 都区間交流による異動と保健所政令市への異動との制度の違いについて
 - (6) その他：新型インフルエンザ対応；在宅療養推進会議報告；あはき法アンケート調査 等
- 5月1日 区政会館
- (1) 都区間交流による異動と保健所政令市への異動との制度の違いについて（追加報告）
 - (2) その他
- 6月5日 区政会館
- (1) 平成26年度東京保健所長会総会および懇親会の報告（協力御礼）
 - (2) 都区間交流による異動と保健所政令市への異動について（報告）
 - (3) 東京保健所長会方式の65歳健康寿命に関する資料の公開について
 - (4) その他：全国保健所長会理事会報告、保健所連携推進会議、全国保健所長会総会、長期入院精神障害者の地域移行に向けた具体的方策に係る検討会報告、男性保健師の会 等
- 7月3日 区政会館
- (1) 全国保健所長会会長表彰候補者の推薦について
 - (2) 厚生労働省事務系職員の保健所研修について
 - (3) その他：保健所連携推進会議、全国保健所長会総会／公衆衛生学会、長期入院精神障害者の地域移行に向けた具体的方策に係る検討会報告、納涼会のお知らせ（主査会）
- 9月4日 区政会館
- (1) 全国保健所長会総会について
 - (2) 全国保健所長会第2回理事会報告
 - (3) 「CRS 予防のための風疹対策の研究」の説明（鈴木 足立保健所長）
- 10月2日 区政会館
- (1) 特別区保健所における試験検査体制の調査について（清古 副会長）
 - (2) 厚生労働省事務系職員の保健所研修（H26年度後期）について
 - (3) 「CRS 予防のための風疹対策の研究」の説明（鈴木 足立保健所長）
- 平成27年1月8日 区政会館
- (1) 全国保健所長会研修会について
 - (2) 平成27年度東京保健所長会総会および講演会の開催について
 - (3) 東京都糖尿病連携協議会 報告（辻 板橋区保健所長）
- 2月5日 区政会館
- (1) 平成27年度特別区保健所長会総会ならびに会長・役員改選について
 - (2) 東京保健所長会懇親会について
- 3月5日 区政会館
- (1) 東京保健所長会講演会について
 - (2) 東京保健所長会懇親会の実施について

全国保健所長会長表彰（第60回）受賞者

51名

都道府県市区	氏名	保健所名
北海道	橋本公磨	北海道八雲保健所
北海道	山崎信一	北海道岩見沢保健所
青森県	大谷章子	青森県東地方保健所
岩手県	立花一	岩手県久慈保健所
宮城県	瀬川勝子	宮城県仙南保健所
仙台市	飯塚ふみ子	仙台市青葉保健所
秋田県	伊豆幸子	秋田県北秋田保健所
山形県	楠幸子	山形県村山保健所
福島県	佐藤ひさ子	福島県相双保健所
新潟県	矢坂陽子	新潟県上越保健所
茨城県	石井博幸	茨城県潮来保健所
栃木県	大越悦子	栃木県県南保健所
群馬県	島田秀子	群馬県藤岡保健福祉事務所
埼玉県	半田さと子	埼玉県春日部保健所
千葉県	田邊明子	千葉県山武保健所
千葉県	平野利之	千葉県市川保健所
神奈川県	畠中晴美	神奈川県厚木保健福祉事務所
川崎市	山崎勉	川崎市中原保健所
山梨県	樋口和子	山梨県中北保健福祉事務所
長野県	宮島里美	長野県飯田保健所
静岡県	齋藤俊夫	静岡県富士保健所
特別区	山崎匠子	杉並区保健所
特別区	三井英司	大田区保健所
富山県	表とし美	富山県高岡厚生センター
石川県	加藤一恵	金沢市保健所
福井県	前田博信	福井県二州健康福祉センター

都道府県市区	氏名	保健所名
岐阜県	岩木 義幸	岐阜県恵那保健所
愛知県	鈴木 美幸	豊橋市保健所
名古屋市	石田 朋子	名古屋市南保健所
三重県	村上 謙二	三重県伊賀保健所
滋賀県	雨森 久子	滋賀県高島保健所
京都府	姫野 紀代子	京都府山城北保健所
大阪府	林 浩嗣	大阪府八尾保健所
兵庫県	有野 和枝	兵庫県芦屋保健所
兵庫県	岩崎 知子	姫路市保健所
奈良県	和家佐 日登美	奈良県桜井保健所
和歌山県	嶋田 左知代	和歌山県田辺保健所
鳥取県	山本 節子	鳥取県鳥取保健所
島根県	魚谷 幸枝	島根県雲南保健所
山口県	仁田 健一	山口県宇部健康福祉センター
徳島県	森 美智子	徳島県美馬保健所
香川県	富田 美恵子	香川県東讃保健所
愛媛県	渡邊 淳也	愛媛県西条保健所
高知県	市原 真里	高知県須崎福祉保健所
福岡県	田中 和子	福岡県京築保健所
福岡市	奥 蘭由美子	福岡市城南保健所
佐賀県	香月 和子	佐賀県鳥栖保健福祉事務所
長崎県	伊藤 一喜	佐世保市保健所
熊本県	榎田 順子	熊本県人吉保健所
宮崎県	日高 美加子	宮崎県小林保健所
鹿児島県	西原 洋子	鹿児島県伊集院保健所

後援等の依頼一覧(平成26年4～3月)

(表2)

(1)後援依頼

名称	開催日	通知日	備考
WPA疫学・公衆衛生奈良会議	10/15(水)～18(土)	5月1日	名義使用
第57回日本病院・地域精神医学会総会	10/30(木)～11/1(土)	5月1日	名義使用
平成26年度社会厚生事業「保健活動助成」 (募集に関する支援の依頼を含む)		5月1日	名義使用
リハビリ全国フォーラム2014 ～リハビリ志向サービスへの転換:当事者参加により社会的意識決定 Part2～	8/29(金)～30(土)	6月20日	名義使用
第35回全国歯科保健大会	11/8(土)	7月10日	名義使用
第7回全国精神保健福祉家族大会「みんなねっと石川大会」	10/16(木)～17(金)	7月24日	名義使用
公益社団法人 日本てんかん協会/協賛名義の使用許可	10/1(水)～10/31(金)	7月31日	名義使用
第20回日本集団災害医学会総会・学術集会 後援について	2/26-28	8月25日	名義使用
「ノロウイルス食中毒予防強化期間」に係る全国保健所長会后援名義の使用について	11/1～1/末	9月4日	名義使用
「子どもの虐待防止推進全国フォーラムinわかやま」後援名義使用について	11/24(月)	10月15日	名義使用
第39回全国精神保健福祉業務研修における 後援名義の使用について(依頼)	2/7(土)～2/8(日)	10月25日	名義使用
「管理栄養士政策能力向上シンポジウム」における 後援依頼について	1/30(金)	11月19日	名義使用
みんなねっとフォーラム2014後援名義使用許可について	3/6(金)	12月18日	名義使用
後援についてのお願い	10/23(金)～1/24(土)	3/吉日	名義使用

(2)会議出席依頼

名称	機関名	日付	出席状況
国民健康・栄養調査企画解析検討会	厚生労働省健康局・がん対策・健康増進課栄養指導室	①5/28(水)10:00-12:00 厚生労働省19階共用第8会議室 ②10/29(水)14:00-16:00 国立健康・栄養研究所管理棟3階会議室 ③3/25(水)10:00-12:00 厚生労働省19階共用第8会議室	①欠席 ②出席 ③出席
平成26年度日本看護協会 通常総会並びに全国職能別交流集会	公益社団法人 日本看護協会	通常総会 6/10～6/11 職能別交流集会 6/12	6/10のみ 出席、宇田会長
無煙都市東京オリパラ開催を目指す委員会 (仮称)準備会	会議準備担当 (公財)結核予防会事業部普及広報課 内たばこ健康問題NGO協議会事務局	6/12(木)16:00より	欠席
健康日本21推進全国連絡協議会「タバコ分科会」(第8回)	健康日本21推進全国連絡協議会	7/10(木)14:00-16:00 (公財)結核予防会 会議室	出席 (葛飾区中西所長)
平成26年度 第1回スマート・ライフ・プロジェクト推進委員会	スマート・ライフ・プロジェクト推進委員会	7/24(木)14:00-15:00 電通ホール	出席 (中野区寺西所長)

食品衛生表彰式	公益社団法人日本食品衛生協会	9/1(月)	出席 (宇田会長)
健康安全・危機管理対策総合研究事業企画運営委員会	厚生労働省 健康局 がん対策・健康増進課地域保健室	8月27日(水)10:00～12:00 中央合同庁舎5号館 共用第9会議室(19階)	宇田先生
子どもの虹情報研修センター平成26年度運営委員会の開催について	社会福祉法人横浜博萌会 子どもの虹情報研修センター	11/25(火)14:00-16:30 法曹会館(3F富士)	出席 (千代田区田中先生)
①平成26年度第36回全国保健師長会代議員総会におけるシンポジウムについて(依頼) ②第36回全国保健師長会代議員総会開会式へのご臨席について(依頼)	全国保健師長会	11/22(土)9:30-16:00 ホテル紫苑(岩手県)	出席 宇田先生
世界精神医学会疫学・公衆衛生セクション奈良会議(WPASEPH2014)への参加とご寄附のお願い	世界精神医学会疫学・公衆衛生セクション奈良会議会長	10/18(土)14:00-17:00 奈良県新公会堂	出席 (豊岡:柳先生)
「児童虐待防止対策協議会」(第18回)の開催日程の調整等について	厚生労働省雇用均等・児童家庭局 総務課 虐待防止対策室	-	
多目的コホート研究班平成26年度班会議のご案内	多目的コホート研究班 就任研修者・津金昌一郎(国立がん研究センター がん予防・検診研究センター センター長)	10/16(木)13:00-17:00 10/17(金)9:30-17:00 国立がん研究センター	1日目:宮崎先生 2日目:倉橋先生
平成26年度全国食品衛生監視員研修会	全国食品衛生監視員協議会事務局	10/23(木)10:00-17:40 10/24(金)9:30-17:40 中央区立中央会館(銀座ブロッサム)	来賓挨拶 台東区:清古先生
第35回全国歯科保健大会(大阪会場)	第35回全国歯科保健大会事務局	11/8(土)12:30-16:40 大阪国際交流センター	出席 大阪:高山先生
平成26年度食品衛生功労者・食品衛生優良施設表彰式へのご臨席方お願いについて	公益社団法人日本食品衛生協会	10/24(金)10:00-11:30 明治座	出席 宇田先生
訪問看護サミット2014	公益財団法人日本訪問看護財団	11/29(土)10:00-18:00	欠席
公開講座のご案内	社会福祉法人横浜博萌会 子どもの虹情報研修センター	1/13(火)12:30 子どもの虹情報研修センター大研修室(2階)	出席 千代田区:田中先生
第14回健やか親子21推進協議会総会の開催について	健やか親子21推進協議会事務局	12/2(火)13:00-17:00 三田共用会議所 講堂(1階)	出席 倉橋先生
第18回児童虐待防止対策協議会の開催について	厚生労働省雇用均等・児童家庭局虐待防止対策室	10/31(金)9:40-11:10 厚生労働省19階 共用第8会議室	出席 倉橋先生
日本精神保健福祉協会設立50周年記念講演・祝賀会のご案内	公益社団法人日本精神保健福祉士協会	11/28(金) 17:30-18:30講演会 19:00-20:30祝賀会 明治記念館	出席 倉橋先生
エボラ出血熱対策関係全国担当課長会議への出席について	厚労省結核感染症課 有本	11/13(木)16:30-18:00 合同庁舎5号館講堂(2階)	出席 倉橋先生
日本小児科学会/健やか親子21 課題3幹事会について	公益社団法人 日本小児科学会	11/27(木)12:00-14:00 八重洲倶楽部 第8会議室	出席 台東区:清古先生
健康日本21推進全国連絡協議会 第21回幹事会	健康日本21推進全国連絡協議会	2/16(月)15:30-17:00 全国衛生会館 特別会議室	出席 世田谷区:成田先生

健康日本21推進全国連絡協議会・第17回総会及び懇親会開催	健康日本21推進全国連絡協議会	3/2(月)15:00-16:30 公益社団法人日本理容美容教育センター 6回講堂	出席 台東区:清古先生
「栄養・食生活分科会」(第7回)・「メンタルヘルス分科会」(第2回)の開催について	健康日本21推進全国連絡協議会	栄養・食生活分科会 3/20(金)14:30-16:30 中小企業会館9階(講堂) メンタルヘルス分科会 3/26(木)9:30-11:00 中央労働災害防止協会 5階大教室	欠席
平成26年度 第2回スマート・ライフ・プロジェクト推進委員会	スマート・ライフ・プロジェクト推進委員会	2/17(火)13:45-14:45 電通ホール	欠席

(3)その他

名称	機関名	日付
平成26年度「児童虐待防止推進月間」標語募集	厚生労働省雇用均等・児童家庭局総務課	4/11
第66回近畿保健所長会総会への祝電	近畿保健所長会	5/21
平成26年度健康増進普及月間における各種取り組みの実施状況報告書の提出依頼	健康日本21推進全国連絡協議会	6/16
2020年開催東京オリンピック・パラリンピックに対する取り組みについて(ご提案)	健康日本21推進全国連絡協議会	6/26
健康日本21 幹事選任	健康日本21推進全国連絡協議会	7/24
もがれた翼パート21～ひとりぼっちの子守歌～(周知依頼)	東京弁護士会	7/25
保健師助産師看護師国家試験における試験問題の公募について(協力依頼)	厚生労働省医政局看護課長	7/18
公認サポーター制度の創出と名刺作成のお知らせ	スマート・ライフ・プロジェクト推進委員会	8/4
幹事選任について	健康日本21推進全国連絡協議会	8/11
平成26年度「児童虐待防止推進月間」関連の取組の実施(予定)状況等調査について	厚生労働省雇用均等・児童家庭局虐待防止対策室 調整係	10/8
健康日本21 監事の選任について	健康日本21推進全国連絡協議会	10/21
「健やか親子21(第2次)」の更なる推進に向けての意向調査への協力について(依頼)	厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課	11/6
健康日本21推進全国連絡協議会より幹事の選任について	健康日本21推進全国連絡協議会	12/2
「健やか親子21(第2次)」の活動テーマに関する意向調査への協力について(依頼)	厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課	2/27

平成26年度 収入支出決算（案）（当年度予算比較）

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

1. 一般会計の部

単位：円

科 目	26年度当初予算額	26年度決算額	増減額	備 考
[収入の部]				
会 費	7,410,000	7,350,000	-60,000	@15,000×490=7,350,000
諸 収 入	1,000	744,340	743,340	
受取利息等	1,000	547	-453	(8/18、2/16)
総会費残金	0	743,793	743,793	総会費残金 第71回総会（栃木県）
繰 入 金	800,000	0	-800,000	
前 年 度 繰 越 金	0	102,012	102,012	
計	8,211,000	8,196,352	-14,648	14,648
[支出の部]				
事 業 費	2,150,000	2,082,804	-67,196	
研 修 会 費	400,000	385,940	-14,060	資料印刷代、講師旅費・謝金等
調 査 研 究 費	450,000	343,780	-106,220	コピー代
資 料 作 成 費	400,000	505,504	105,504	総会資料、要望書印刷
表 彰 費	550,000	550,000	0	表彰者記念品、記念写真等
情 報 管 理 費	250,000	247,600	-2,400	HP管理費
旅 費	100,000	49,980	-50,020	第71回総会事務局旅費（栃木県）
会 議 費	1,600,000	1,465,414	-134,586	
総 会 費	1,000,000	1,000,000	0	会場借上費（栃木県）
理 事 会 費	300,000	465,414	165,414	会場借上費、資料運搬等
委 員 会 費	300,000	0	-300,000	
地域ブロック・部会活動費	497,000	496,000	-1,000	保健所数4箇所減による
業 務 委 託 費	3,500,000	3,500,000	0	(財) 日本公衆衛生協会
需 用 費	460,000	304,182	-155,818	
使 用 料	30,000	0	-30,000	
通 信 費	300,000	227,260	-72,740	電話、切手代
消 耗 品 費	50,000	24,840	-25,160	封筒、名札等
雑 費	80,000	52,082	-27,918	名刺、弔事等
予 備 費	4,000	0	-4,000	0
繰 出 金	0	0	0	
支 出 合 計	8,211,000	7,848,400	-362,600	
次 年 度 繰 越 金	0	347,952	347,952	

平成26年度 収入支出決算（案）（前年度決算比較）

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

1. 一般会計の部

単位：円

科 目	25年度決算額	26年度決算額	増減額	備 考
[収入の部]				
会 費	7,410,000	7,350,000	-60,000	@15,000×490
諸 収 入	510,743	744,340	233,597	
受取利息等	589	547	-42	
総会費残金	510,154	743,793	233,639	総会費残金 第71回総会（栃木県）
繰 入 金	0	0	0	
前年度繰越金	803,400	102,012	-701,388	
計	8,724,143	8,196,352	-527,791	
[支出の部]				
事 業 費	3,020,771	2,082,804	-937,967	
研 修 会 費	85,470	385,940	300,470	資料印刷代、講師旅費・謝金等
調 査 研 究 費	1,171,455	343,780	-827,675	コピー代
資 料 作 成 費	428,142	505,504	77,362	総会資料、要望書印刷
表 彰 費	550,000	550,000	0	表彰者記念品、記念写真等
情 報 管 理 費	705,924	247,600	-458,324	HP管理費
旅 費	79,780	49,980	-29,800	第71回総会事務局旅費（栃木県）
会 議 費	1,347,127	1,465,414	118,287	
総 会 費	1,000,000	1,000,000	0	会場借上費（栃木県）
理 事 会 費	311,767	465,414	153,647	会場借上費、資料運搬等
委 員 会 費	35,360	0	-35,360	
地域ブロック・部会活動費	497,000	496,000	-1,000	保健所数4箇所減による
業 務 委 託 費	3,500,000	3,500,000	0	(財) 日本公衆衛生協会
需 用 費	257,233	304,182	46,949	
使 用 料	0	0	0	
通 信 費	214,263	227,260	12,997	電話、切手代
消 耗 品 費	24,150	24,840	690	封筒、名札等
雑 費	18,820	52,082	33,262	名刺、弔事等
予 備 費	0	0	0	
繰 出 金	0	0	0	
支 出 合 計	8,622,131	7,848,400	-773,731	
次年度繰越金	102,012	347,952	245,940	

2. 特別会計の部
運用資金積立金

単位：円

科 目	26年度当初予算額	26年度決算額	比較増減額	備 考
[収入の部]				
繰越金	2,932,100	2,931,267	-833	
繰入金	0	0	0	
諸収入	1,000	476	-524	利息
計	2,933,100	2,931,743	-1,357	
[支出の部]				
繰出金	800,000	0	-800,000	
予備費	2,133,100	2,931,743	798,643	
計	2,933,100	2,931,743	-1,357	

運用資金積立金	2,931,743 円は次年度繰越
---------	-------------------

財産目録（案）

平成27年4月1日現在

単位：円

科 目	金 額
I 資産の部	
1. 流動資産	
預 金	
(一般会計)	
普通預金	347,952
郵便振替貯金	0
(運用資金積立金)	
普通預金	2,931,743
流動資産合計	3,279,695
資 産 合 計	3,279,695
II 負債の部	
流動負債	0
未払い金	0
負 債 合 計	0
III 正味財産の部	
一般会計正味財産	347,952
運用資金積立金	2,931,743
正味財産合計	3,279,695
負債および正味財産合計	3,279,695

平成26年度事業報告及び収入支出決算の
監査報告書

平成26年度における全国保健所長会の事業について事業報告をもとに監査するとともに、本会の決算について会計帳簿、証票書類、預金通帳等に基づき監査したところ、事業が適正に行われ、収入支出に誤りなく、事業目的に従い適正に処理されており、期末貸借対照表及び財産目録のとおり資産が管理されていることを確認したので報告します。

平成27年7月29日

監 事

郡山市保健所長
阿 部 孝 一



監 事

文京区保健所長
石 原 浩



監 事

奈良県中和保健所長
山 田 全 啓



役 員

会 長	鹿児島県伊集院保健所	宇田 英典
副会長	青森県弘前保健所	山中 朋子
〃	荒川区保健所	倉橋 俊至
〃	福岡県糸島保健所	宮崎 親
〃	長崎県県央保健所	大塚 俊弘
理 事	北海道岩見沢保健所	相田 一郎
〃	岩手県県央保健所	菅原 智
〃	福島県県北保健所	遠藤 幸男
〃	千葉県印旛保健所	久保 秀一
〃	川崎市川崎保健所	雨宮 文明
〃	群馬県東部保健所	早乙女 千恵子
〃	東京都島しょ保健所	城所 敏英
〃	福井県南丹保健所	武藤 真
〃	愛知県衣浦東部保健所	服部 悟
〃	兵庫県龍野保健所	大橋 秀隆
〃	滋賀県長浜保健所	苗村 光廣
〃	高知県安芸保健所	鈴木 順一郎
〃	岡山県備前保健所	小寺 良成
〃	佐賀県佐賀中部保健所	古賀 義孝
〃	沖縄県中部保健所	伊禮 壬紀夫
〃	福岡市南保健所	竹中 章
〃	名古屋市瑞穂健所	平田 宏之
〃	岐阜市保健所	中村 俊之
〃	高槻市保健所	高野 正子
〃	新宿区保健所	高橋 郁美
〃	北海道釧路保健所	山口 亮
〃	大分県中部保健所	藤内 修二
〃	富山県砺波厚生センター	大江 浩
〃	兵庫県豊岡保健所	柳 尚夫
〃	長野県木曾保健所	西垣 明子
監 事	郡山市保健所	阿部 孝一
〃	文京区保健所	石原 浩
〃	奈良県中和保健所	山田 全啓

平成27年度補正予算（案）

1. 一般会計の部

単位：円

科 目	27年度予算額	補正予算額	27年度補正後予算額	備 考
[収入の部]				
会 費	7,350,000	-60,000	7,290,000	保健所数4箇所減による
諸 収 入	1,000	0	1,000	
受取利息等	1,000	0	1,000	
総会費残金	0	0	0	
繰 入 金	800,000	0	800,000	運用資金積立金から繰り入れ金
前年度繰越金	0	347,952	347,952	
計	8,151,000	287,952	8,438,952	
[支出の部]				
事 業 費	2,180,000	150,000	2,330,000	
研修会費	400,000	0	400,000	
調査研究費	450,000	0	450,000	委員会調査費等
資料作成費	430,000	100,000	530,000	総会資料・要望書等作成
表彰費	550,000	0	550,000	
情報管理費	250,000	50,000	300,000	
旅 費	100,000	0	100,000	事務局総会等出席旅費
会 議 費	1,470,000	150,000	1,620,000	
総会費	1,000,000	0	1,000,000	会場借上費等
理事会費	320,000	150,000	470,000	※外部会議室使用料のため
委員会費	150,000	0	150,000	
地域ブロック・部会活動	496,000	-3,000	493,000	保健所数4箇所減による
業務委託費	3,500,000	0	3,500,000	(財) 日本公衆衛生協会
需 用 費	460,000	-50,000	410,000	
使用料	30,000	0	30,000	会議室使用料
通信費	300,000	0	300,000	郵便料・電話料
消耗品費	50,000	-20,000	30,000	
雑 費	80,000	-30,000	50,000	慶弔費等
予 備 費	45,000	40,952	85,952	
繰り出し金	0	0	0	
計	8,151,000	287,952	8,438,952	

2. 特別会計の部
運用資金積立金

単位：円

科目	27年度当初予算額	補正予算額	27年度補正後予算額	備考
[収入の部]				
繰越金	2,133,100	798,643	2,931,743	前年度繰越金
繰入金	0	0	0	
諸収入	1,000	0	1,000	
計	2,134,100	798,643	2,932,743	
[支出の部]				
繰出金	800,000	0	800,000	
予備費	1,334,100	798,643	2,132,743	次年度繰越予定
計	2,134,100	798,643	2,932,743	

平成28年度事業計画(案)

1. 会議の開催
 - (1) 総会 第73回全国保健所長会総会を開催する。
開催地：大阪府 10月25日(火)
 - (2) 理事会 年3回開催する。
2. 保健所長会研修会の開催
3. 委員会活動
4. 地域ブロック活動
各地域ブロックにおいて会議の開催、調査研究等を実施する。
5. 部会活動
各部会において会議の開催、調査研究を実施する。
6. 調査研究
保健所長会として必要な調査研究を実施する。
7. 要望活動
保健所行政の施策等を推進するため、国に対し必要な要望をおこなう。
8. 表彰
保健所事業功労者の表彰を行う。
9. その他
 - (1) 全国保健所長会ホームページの運営および情報・資料の提供
 - (2) 全国保健所長会活動等のニュースの掲載(公衆衛生情報)
 - (3) 関係団体との連絡調整
 - (4) その他本会の目的を達成するために必要な事項

平成28年度収入支出予算(案)

1. 一般会計の部

単位：円

科 目	28年度予算額	27年度当初予算額	増 減	備 考
[収入の部]				
会 費	7,290,000	7,350,000	-60,000	15,000×486=7,290,000
諸 収 入	1,000	1,000	0	
受取利息等	1,000	1,000	0	
総会費残金	0	0	0	
繰 入 金	800,000	800,000	0	運用資金積立金から繰り入れ
前年度繰越金	0	0	0	
計	8,091,000	8,151,000	-60,000	
[支出の部]				
事 業 費	2,200,000	2,180,000	20,000	
研修会費	400,000	400,000	0	
調査研究費	400,000	450,000	-50,000	委員会調査費等
資料作成費	500,000	430,000	70,000	総会資料・要望書等作成
表彰費	550,000	550,000	0	
情報管理費	250,000	250,000	0	
旅 費	100,000	100,000	0	事務局総会等出席旅費
会 議 費	1,420,000	1,470,000	-50,000	
総会費	1,000,000	1,000,000	0	会場借上費等
理事会費	320,000	320,000	0	
委員会費	100,000	150,000	-50,000	
地域ブロック・部会活動費	493,000	496,000	-3,000	
業務委託費	3,500,000	3,500,000	0	(財) 日本公衆衛生協会
需 用 費	460,000	460,000	0	
使用料	30,000	30,000	0	会議室使用料
通信費	300,000	300,000	0	
消耗品費	50,000	50,000	0	
雑 費	80,000	80,000	0	慶弔費等
予 備 費	18,000	45,000	-27,000	
繰り出し金	0	0	0	
計	8,091,000	8,151,000	-60,000	

2. 特別会計の部
運用資金積立金

単位：円

科目	28年度予算額	27年度予算額	増減	備考
[収入の部]				
繰越金	2,132,743	2,133,100	-357	
繰入金	0	0	0	
諸収入	1,000	1,000	0	利息等
計	2,133,743	2,134,100	-357	
[支出の部]				
繰出金	800,000	800,000	0	
予備費	1,333,743	1,334,100	-357	次年度繰越金
計	2,133,743	2,134,100	-357	

役員改選について

会長及び監事候補者の推薦委員会は、

会長候補者として

宇田英典所長（鹿児島県伊集院保健所）

監事候補者として

石原浩所長（文京区文京保健所）

山田全啓所長（奈良県中和保健所）

小林利彰所長（横須賀市保健所）

を推薦します。